

# 日本歯科大学 新潟生命歯学部

The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata



2015

# 2つの歯学部——学生諸君へ

学校法人 日本歯科大学理事長  
日本歯科大学学長

中原 泉

**日**本歯科大学は、明治40年に創立されました。それから65年後の昭和47年に、第2歯学部として新潟歯学部を増設しました。

明治の当時も昭和の当時も、歯科医師が過少という医療状況にあって、本学は、国民社会の要請に即応したのです。その結果、本学は、2つの歯学部を有する唯一の歯科大学、となりました。

第2歯学部の基本構想は、東京の既存の歯学部とは違う歯学部を造ることでした。そこで、地方都市に新しい特色あるキャンパスをめざして、まだ裏日本といわれていた日本海側の新潟市を選定しました。すでに、上越新幹線の開通計画がありましたので、東京の歯学部と新潟歯学部を結ぶ日帰り圏という立地であることも、選定の理由になりました。

ご覧のとおり、東京の歯学部は皇居と外濠の間に位置する首都の中心地にあります。また新潟歯学部は、政令指定都市の中心地に緑豊かなキャンパスが広がります。

首都東京に憧れをもつ諸君は多いでしょう。一方、ローカル色を好む諸君も少なくありません。東京の歯学部も新潟歯学部も、どちらも魅力あり良い所が沢山あります。

そのいずれが自分に合うか、を判断基準にすることをお勧めします。どちらを選んでも6年後には、飯田橋あるいは新潟市が第2の故郷となるでしょう。

さらには、東京の歯学部で学んでも新潟歯学部で学んでも、諸君は同じ日本歯科大学の卒業生として巣立っていきます。同じ年の卒業生は、東京・新潟ともに同級生なのです。

卒業後には、日本歯科大学卒として日本歯科大学校友会に所属します。そして、同じ釜の飯を食った仲間として、また同じ仕事に携わる職業人として、大きな強い絆で結ばれます。

私は、日本歯科大学を卒業して後悔した人はいない、と信じています。





# 歯科医療の新時代をリードする 日本歯科大学



校章



シンボルマーク



100周年記念シンボルマーク

## 歯科界の源流として

日本歯科大学は、中原市五郎によって、明治40年(1907)6月、公立私立歯科医学校指定規則に基づくわが国最初の歯科医学校として創立されました。当時、歯科医療は黎明期にあり、「学・技両全にして人格高尚なる歯科医師の養成」を建学の目的としました。そして歯・顎・口腔の医学を教導し、学・術・道を兼ねそなえた歯科医師を輩出し、歯科医学の進展、歯科医療の向上、患者国民の福祉に尽力しました。

私学として創立者の「自主独立」という建学の精神を継承し、平成25年(2013)に創立107周年を迎えました。この107年におよぶ歴史と伝統は、本学がわが国の“歯科界の源流”といわれる由縁であります。

## 日本歯科大学



### 新潟生命歯学部

- 新潟病院
- 医科病院
- 先端研究センター
- 図書館
- 医の博物館

### 新潟生命歯学研究科

### 新潟短期大学

- 歯科衛生学科

N I G A T A

## 世界最大の歯科大学である

日本歯科大学は、現在、歯科医学の総合的大学として、2つの歯学部を有する唯一の歯科大学です。東京と新潟の両キャンパスを合わせて、2つの大学院研究科、2つの歯学部、3つの附属病院、2つの短期大学、および博物館を擁し、学生総数約2,000名、専任教職員数約1,000名、および卒業生総数約20,000名を数えます。

本学は、まぎれもなく世界最大の歯科大学であります。

## 「生命歯学部」のフロントランナーとなった

日本歯科大学は、学部等の名称を『生命歯学部』に変更しました。これは、歯科医学は生命体を学ぶ学問であり、歯科医療は生命体への医行為であることから、生命科学のレベルに相応しいネーミングとして、生命という2字を冠したのです。これによって、歯科学生と歯科医師の意識を改革し、患者国民の歯科に対するイメージを一新することを期しています。

フロントランナーとして投じたこの一石が、歯科界はじめ患者国民の意識革命を促すものと信じています。

### 生命歯学部

- 附属病院
- 共同利用研究センター
- 図書館
- 口腔リハビリテーション多摩クリニック

### 生命歯学研究科

### 東京短期大学

- 歯科技工学科
- 歯科衛生学科



T O K Y O

### 建学の精神と目的

本学は、その創立以来建学の精神を「自主独立」、学校の目的を「学・技両全にして人格高尚なる歯科医の養成」と定め、百年を超える年月において脈々と継承している。

### 教育目標

1. 幅広い教養と倫理観を持った医療人の育成
2. 問題を発見し解決する能力を持った医療人の育成
3. コミュニケーション能力のすぐれた医療人の育成
4. 歯科医学の最新の知識を生涯学び続ける能力を持った医療人の育成
5. 根拠に立脚した医療を実践できる医療人の育成
6. 専門に偏らない幅広い知識と技能を有する医療人の育成
7. 僻地医療や高齢者の介護福祉など地域医療に貢献できる医療人の育成
8. 口腔疾患を全身的関連で把握することのできる医療人の育成
9. 健康増進と疾病の予防に貢献できる医療人の育成
10. 世界をリードする国際性を有する医療人の育成

### アドミッションポリシー

本学は基本理念と教育の目標を達成するために、十分な学力と高い目標意識を持ち、相手の気持ちを理解できる人間性豊かな人を求めています。

# 確かな革新を支える伝統の力

創立107周年を迎える本学は、明治40年に中原市五郎が創立した  
私立共立歯科医学校を礎として発展し、全国の私立および国公立歯科大学を代表する  
歯科大学として、すでに約2万人の歯科医師を社会に送り出しています。

創立者  
中原市五郎先生



中原式咬合器

自主独立の精神で歯科医学界の礎を築く

創立者中原市五郎は、慶応3年長野県上伊那郡下平村（現在の駒ヶ根市赤穂村）に生まれる。明治22年5月歯科医術開業免許を受け、23年中原歯科医院を開業。一方麴町区区議員となり、子どもたちの口腔衛生の向上に努める。これは学校歯科医制度の先駆けで、『児童と歯牙の関係』も刊行した。

10数年来念願であった歯科専門機関の創設に向けて力を注ぎ、40年6月私立共立歯科医学校を設立。44年2月、日本歯科医学専門学校校長に就任。大正4年9月メリーランド大学より学位ドクトル・オブ・サイエンスを贈られる。8年12月日本歯科医学専門学校理事長に就任し、本学発展の基盤を築いた。昭和11年8月名誉校長となる。若い頃からの熱心な勉学、旺盛な研究心で、中原式咬合器など歯科医学に関する多くの発明もある。書、俳句、短歌を好む。16年3月22日逝去、75歳。

名誉学長  
中原 實先生



撮影：秋山庄太郎



アトミックNo.2  
(油彩・カンバス) 53×33cm

芸術、教育、医療人として頂点を極めた巨匠

中原實は大正4年日本歯科医学専門学校卒業。7年ハーバード大学歯学科卒業。第一次大戦の真ただ中に渡欧。パリで義勇兵を志願し、仏国歯科軍医として、ヴァル・ド・グラス陸軍病院、ビッシーの第45戦時病院に勤務、顔面戦傷の兵士の治療にあたった。終戦後、歯科教育事情視察のため、ヨーロッパ各地に滞在。一方、西欧の絵画芸術に魅せられ、安アパートに住まい、モデルのデッサンに励み、ルーブル美術館や画廊をめぐり、若きピカソと一緒に絵を描き、藤田嗣治と意気投合するなど、絵画芸術に傾倒した。大正12年帰国し本学教授となる。昭和16年本学理事長に就任。37年日本歯科医師会会長となる。47年日本私立大学協会会長。自ら絵筆を取り、二科会理事の任にも就く。その作品はわが国を代表する前衛画家として今も光彩を放っている。平成2年10月15日逝去、99歳。

日本歯科大学のあゆみ

1907	(明治40年)	6月	中原市五郎、私立共立歯科医学学校を千代田区大手町に創立。
		8月	千代田区神田雉子町34番地に移転。
1909	(明治42年)	6月	麹町区富士見町に移転、私立日本歯科医学学校と改称。
1911	(明治44年)	2月	中原市五郎、校長に就任。
1919	(大正8年)	12月	財団法人日本歯科医学専門学校に昇格、中原市五郎、理事長に就任。
1936	(昭和11年)	9月	中原市五郎、名誉校長となり、加藤清治、校長に就任。
1941	(昭和16年)	3月	中原 實、理事長に就任。
1947	(昭和22年)	6月	旧制日本歯科大学に昇格、大学予科を開設。
1948	(昭和23年)	1月	中原 實、学長に就任。
1951	(昭和26年)	2月	学校法人日本歯科大学となる。
1952	(昭和27年)	4月	新制日本歯科大学となる。
1960	(昭和35年)	4月	大学院歯学研究科(博士課程)を設置。
1968	(昭和43年)	4月	附属日本歯科技工専門学校(歯科技工士科)を設置。
1971	(昭和46年)	4月	附属日本歯科技工専門学校を附属歯科専門学校と改称、歯科衛生士科を増設。
1972	(昭和47年)	4月	新潟歯学部を増設。
1981	(昭和56年)	4月	中原 爽、学長に就任。
		6月	新潟歯学部附属医科病院を開院。
1983	(昭和58年)	4月	附属新潟専門学校(歯科衛生士科)を設置。
1984	(昭和59年)	8月	中原 爽、理事長に就任。
1985	(昭和60年)	5月	本学主導の「口腔保健のための国際姉妹校連合IUSOH」を結成。
1987	(昭和62年)	4月	附属新潟専門学校を新潟短期大学(歯科衛生学科)に昇格。
1989	(平成元年)	9月	新潟歯学部内に医の博物館を開館。
1990	(平成2年)	4月	大学院新潟歯学研究科(博士課程)を設置。
1991	(平成3年)	4月	中原 泉、学長に就任。
1995	(平成7年)	6月	佐藤 亨、学長に就任。
1999	(平成11年)	2月	新潟歯学部に先端研究センターを設置。
2000	(平成12年)	4月	中原 泉、学長に就任。
		7月	中原 泉、理事長に就任。
2005	(平成17年)	4月	附属歯科専門学校を東京短期大学に昇格。
2006	(平成18年)	1月	千代田区大手町に「日本歯科大学発祥の地」記念碑を建立。
		4月	歯学部を生命歯学部、新潟歯学部を新潟生命歯学部と改称。
		6月	創立100周年。100周年記念館を竣工。
2012	(平成24年)	10月	東京都小金井市に日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックを開院。



1909年当時の校舎



1934年当時の附属病院



1972年新潟歯学部入学式



開院当時の新潟病院・医科病院



医の博物館



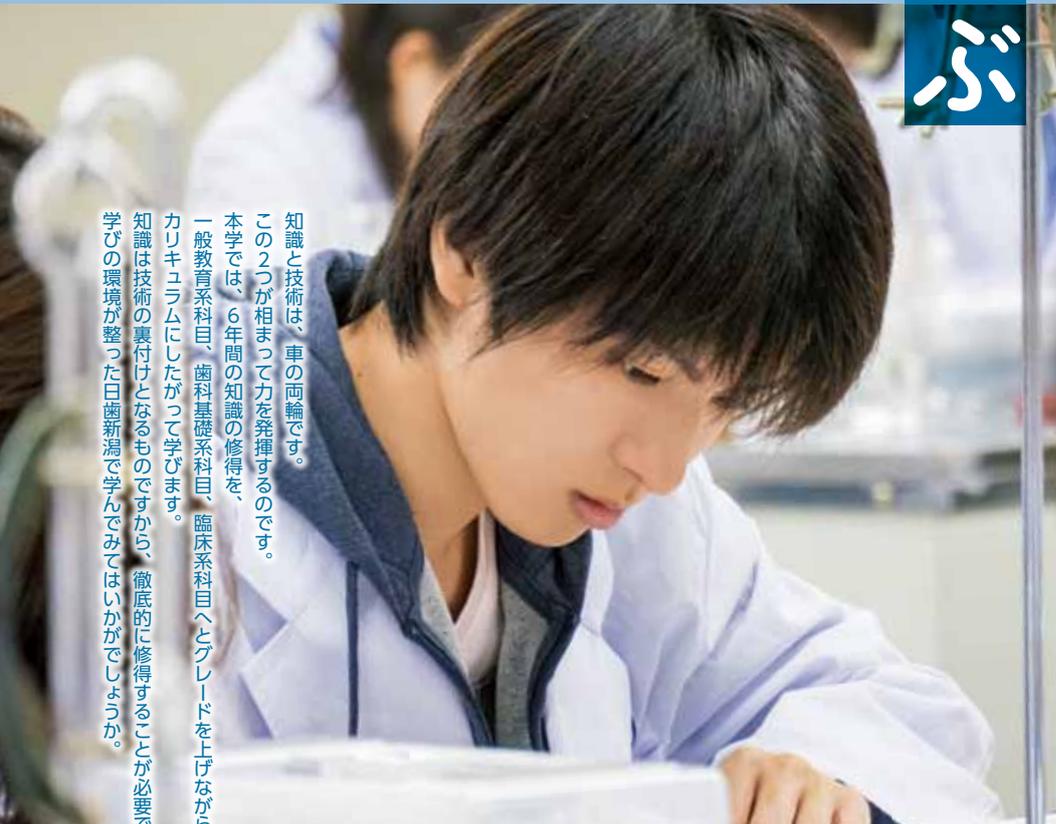
先端研究センター



創立100周年記念碑

# 日齒新潟SPIRIT

## 学ぶ



知識と技術は、車の両輪です。  
この2つが相まって力を発揮するのです。  
本学では、6年間の知識の修得を、  
一般教育系科目、歯科基礎系科目、臨床系科目へとワイドを上げながら、  
カリキュラムにしたがって学びます。  
知識は技術の裏付けとなるものですから、徹底的に修得することが必要です。  
学びの環境が整った日齒新潟で学んでみてはいかがでしょうか。

出会いは、いつも新鮮です。大学に出会い、  
クラスメートに出会い、教師に出会い、患者さんに出会い……。  
さまざまな出会いのなかで、豊かな人間性と教養人としての素養を磨き、  
歯科医師としての優れた見識を養うことが大切です。  
日齒新潟で過ごす6年間の多くの出会いによって  
自然と「思いやりの心」が身についていることでしょう。  
ここには人を育むすばらしい環境があります。

## 日齒新潟で 歯科医師をめざすということ

本学は創立以来、自立して歯科医療を担うことができる医療倫理観をそなえた歯科医師の育成に努めています。医学の一領域・人体の健康を担う医療人として、歯だけでなく生命体に対する医療行為として学ぶことに力を入れています。

新潟生命歯学部は、6年一貫制のカリキュラム編成にしたがい、一般教育から、基礎、臨床教育へと効率的で整合性のある講義・実習を実施しています。

さらに、自己学習能力やコミュニケーションの能力を高めるために、PBLテュートリアル教育(問題基盤型学習)を積極的に取り入れています。

また、第5学年での新潟病院の臨床実習と並行して保健所、福祉施設、保育園でのフィールド実習もおこなっています。歯学生が医療チームの一員として医療行為の一部をおこない、歯学生として責任を負うことによって、歯科医師となるために必要な知識・技能のみならず態度、価値観を身につけることができます。

磨く

育む



繰り返し、根気よく訓練することが技能の修得には欠かせません。講義でしっかりと修得した知識が実習をスムーズに運ぶポイントです。よくいわれる、器用とか不器用とかは関係ありません。訓練次第で乗り越えることが可能なのです。できるまで、何度も何度もチャレンジすることで、歯科医師として、人として大切な忍耐力も磨かれます。たゆまぬ努力こそ、歯科医師への早道といえるでしょう。



関本 恒夫  
せきもと・つねお  
日本歯科大学  
新潟生命歯学部 学部長

**新** 潟生命歯学部では常に生命体との関連性を念頭におき、6年一貫性教育によるカリキュラムを編成し、口腔と全身を診れる歯科医師の養成をめざしています。特に、超高齢者社会を迎えるにあたり、在宅歯科医療や口腔ケアの施行、医師、看護師、介護関係者など歯科医療従事者以外の多職種とも連携して医療がおこなえる、地域密着型の歯科医師の育成を重視しています。

その一環として歯科病院（新潟病院）では、わが国の歯科大学で初の在宅往診ケアを実施してきた経験を活かして学生教育に在宅往診ケアの臨床実習を取り入れています。さらに、新潟

生命歯学部は歯科病院に加え、医科病院を併せ持っており、この病院において内科・外科・耳鼻科の臨床実習をおこない、医学に対する知識の修得のみならず医科と歯科の医療連携についても実際の現場で学ぶことができます。

また、新潟県は小児の齲蝕（むし歯）が10年以上連続して全国で最も少ない地域であり、平成20年には全国で初めて「歯科保健推進条例」を制定した県でもあります。日本歯科大学新潟生命歯学部はこのような歯科保健の先進県に立地し、社会のニーズに応えられる歯科医師の養成ならびに医療機関、研究機関として幅広い社会貢献をしています。

# 新潟で学ぶ日歯大で学ぶ 学びの理想がここにある

教育、施設、環境、臨床、研究……など、

日本歯科大学新潟生命歯学部の魅力は数多くあります。

学びの理想、新潟生命歯学部のおもな特長をご紹介します。



## 1 充実した臨床実習の場—新潟病院・医科病院

日本歯科大学新潟生命歯学部キャンパスには、新潟病院と医科病院があります。

新潟病院は歯、顎、口腔の総合医療施設です。

医科病院は、内科、外科、耳鼻咽喉科があり、新潟病院と同様に入院施設も備えます。

本学の学生は、第5学年における病院実習で新潟病院はもちろん、医科病院でも

実習があります。近年の歯科分野は口腔だけでなく全身にも多く影響します。

このような時代に即した臨床実習がおこなえるのは

新潟生命歯学部の大きな特長となっています。

→ p20-23

第5学年の病院実習では、東京の生命歯学部とも交流があり、

新潟の学生は東京の附属病院で、東京の学生は新潟の附属病院で実習をおこないます。

→ p21



## 2 在宅歯科診療の先駆け

新潟病院では、開院以来地域歯科医療の拡充に務めてきました。

寝たきりなどの事情で来院できない高齢者や障害者を対象として、

1987年に全国歯科大学に先駆けて「在宅歯科往診ケア」をおこなっています。

本学の学生も、実習生としてチームに参加して各家庭や施設をまわり、

在宅歯科往診の重要性を学びます。まだ記憶にも新しい2011年3月の

東日本大震災ではいち早く被災地に医員を派遣し、

口腔ケア支援活動や亡くなられた方の歯科的身元確認にあたりました。

→ p24-25



## 3 学習に適したさまざまな施設

新潟生命歯学部の学内には、いたるところに洗練された

学びの環境があります。最新のIT機器やシステムを備えた

マルチメディア臨床基礎実習室は第1学年から授業で使用します。

自習の場としても、図書館や放課後の教室はもとより、ITセンター、学習室、  
セミナー室、レストランやロビーなどでも夜遅くまで学生たちが学んでいます。

→ p28-31





## 安心・安全な女子寮も完備

4

大学から徒歩5分という絶好のロケーションに新潟生命歯学部新潟寮(女子寮)があります。オートロックで管理人さんも常駐していますのでセキュリティ面もバッチリです。先輩も同期も歯科医師をめざすという目標を持った学生同士、ときに競い合い、ときに教え合い、ときに励ましあいながらともに学生生活を過ごします。歯科大学ならではの技工室も完備しています。女子寮ですので、もちろん女性のみ入寮可です。

→ p33

## 5 国際交流を重視

日本歯科大学には世界に17の姉妹校・協定校があります。特にカナダにあるブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)とは積極的に交流をおこなっています。ほかにも、台湾の中山医学大学、タイのマヒドン大学、中国の四川大学華西口腔医学院などとも盛んに交流しています。また、IUSOH(口腔保健のための国際姉妹校連合)を結成しグローバルな学術展開をおこなっています。

→ p34-37



## 国内唯一の医学博物館

医の博物館は、日本で初めての、また唯一の医学博物館として平成元年(1989)9月に開館しました。歴史的資料(史料)を通じて医学史を教育研究し、史料を一般公開することにより、学術文化に寄与することを目的としています。当館では歯科のみならず、医学や薬学に関する史料(15世紀から現在に至る東西の古医書、浮世絵、医療器械器具、薬看板、印籠など)約5,000点を展示、保管しています。第1学年の授業では、博物館見学もあります。

→ p58

## 7 魅力あふれる都市、新潟

日本海側最大の都市新潟。なかでも日本歯科大学新潟生命歯学部キャンパスは、新潟市中央区の緑も多く残る住宅街にあります。新潟駅周辺は大型店舗やファッションビルなどが並び、多くの人で賑わっています。交通のアクセスも良く、東京までは新幹線で約2時間、沖縄や北海道にも新潟空港から直行便があるので短時間で行き来できます。さらに、新潟県内にはちょっと足を伸ばせば魅力的な観光スポットも多くあります。気候も穏やかで、1、2月でも氷点下になることはほぼなく、雪も少なく、住みやすい環境です。

→ p54-57



# 新潟生命歯学部 の 6 年間

歯学部 の 6 年間 は、知識 の 修得、技術 の 修得 は さる こと ながら、全人的 医療、患者 さん の 立場 に たった 心 あり 医療 人 である ため に 不可欠 な コミュニケーション 教育 を 重視 して います。

## 新潟生命歯学部 授業科目

### 1 学年

医療人 初期 教育 と 語学 教育、PBL テュートリアル 教育 を おこな っ て います。

熱と物質の物理
生体物質の化学
細胞の生物学
基礎科学
自然現象の数学
自然科学実習
まとめ
総合英語
基礎独語
プロフェッション
社会学
熱と物質の物理(補習と演習)
生体物質の化学(補習と演習)
細胞の生物学(補習と演習)
情報科学の実習
国語表現法
歯科医学入門演習(PBL)
経済学
ドイツの生活と情報
青年心理学
生活と環境
医学概論・歯科医学史
ファンダメンタルスキル実習Ⅰ・Ⅱ
ヒトの一生
臨床から振り返る基礎学
健康科学
材料科学
早期臨床実習Ⅰ

一般教育系科目
歯科基礎系科目
臨床系科目

### 2 学年

基礎系 の 歯学 教育 を 中心 に、理系 の 選択 科目 や 臨床 心理学、さら に 国際 性 を 有 する 医療 人 を 育成 する ため 医療 英語・英語 会話 教育 を おこな っ て います。

実用医学英語
英語会話
臨床心理学
原子核と放射線
物質の構造と反応
生命の連続性と遺伝子
生化学
解剖学
生理学
感染微生物学
健康科学
口腔解剖学
口腔解剖学実習
発生学
人類学
組織学
薬物療法学
生体機能調節学
材料科学
社会歯科入門
基礎口腔保健学
解剖学実習
口腔組織学
病理学
歯科薬物療法学
歯科理工学
歯科理工学実習
医療統計学
唾液と唾液腺
基礎歯科医学補講Ⅰ・Ⅱ
口腔生化学
専門歯科治療概論
顎口腔運動制御学
食育・食術

### 3 学年

基礎系 および 臨床系 の 科目 で 構成 さ れ、関連 領域 を 統合 して 学ぶ こと を 主 と した PBL テュートリアル 教育 も おこな っ て います。

歯科理工学
分子生命科学実習
組織・口腔組織学実習
生理学実習
生体防御学
感染微生物学・生体防御学実習
口腔病理学
歯科薬物療法学実習
地域口腔保健学
口腔保健学実習
病理診断学実習
口腔腫瘍学
歯科症候学演習(PBL)
早期臨床実習Ⅱ
歯科矯正学
歯科矯正学実習
小児歯科学
歯内療法学
顎口腔機能診断学
顎口腔機能診断学実習
口腔顎顔面外科学
ヒトと放射線
画像検査の基礎と応用
歯冠鑄造修復学
全部床義歯補綴学
部分床義歯補綴学
保存修復学
歯周疾患治療学

## PBL (Problem Based Learning) を重視

PBL は 問題 基盤 型 学習 と 訳 され、少人数 制 で おこな わ れ、学生 が 自力 で 学習 課題 を 発見 し、それを 自学 自習 によ っ て 解決 する 訓練 を する こと が 目的 です。本学 での 平成 16 年度 より「PBL テュートリアル」として 全国 の 歯学部 に 先駆 け て 実施 して います。本学 の カリキュラム での、第 1 学年 の 歯科 医学 入門 演習 と 第 3 学年 の 歯科 症候 学 演習 で PBL テュートリアル 教育 を おこな っ て います。

## TBL (Team Based Learning) も採用

本学 での PBL に 加え、TBL も 授業 で 採用 して います。TBL は 少人数 制 の PBL を 広い 教室 など で 一斉 に おこな う もの ですが、PBL と 同様 に 自主 的 な 学習 が 可能 な 授業 形態 で、より 専門 性 の 高い チューター の もと 問題 解決 型 の 学習 を おこな います。



## 4 学年

臨床系の歯学教育を中心として、さらに医療論理や医療法律学、隣接科学も学び歯科医療コミュニケーションの実習もおこなっています。

歯科法医学
医療倫理
医療法律学
歯科医療コミュニケーション実習
医療情報・医療管理学
歯科薬剤学
小児歯科学
口腔顎顔面外科学
部分床義歯補綴学
歯科麻酔と救急処置
歯周疾患治療学実習
全部床義歯補綴学実習
歯冠補綴学
口腔顎顔面外科手術学
口腔外科・全身管理学実習
保存修復学実習
歯内療法学実習
部分床義歯補綴学実習
歯冠補綴架工義歯学実習
口腔顎顔面外科診断治療学
高齢者歯科学
障害者歯科学
歯性感染症
顎咬合診断・口腔インプラント学
歯科医のための内科学
外科学
耳鼻咽喉科学
小児歯科学実習
歯科心身医学
臨床検査・検査学
口腔外科・全身管理学実習
口腔インプラント学実習

## 5 学年

新潟病院では、各科をローテーション方式でまわり、きめ細やかな実習をおこないます。総合診療科では診療事務も担当することで、一般歯科、診療の基本的原理を理解し、基本的臨床能力を修得します。医科病院では、内科、外科、耳鼻咽喉科の各科で臨床実習があり、全身を学ぶ貴重な機会があります。また、診療問題の解決方法を学ぶPBL、TBL教育もおこなっています。

## 臨床(病院)実習



## 6 学年

5年間で学んだ歯科基礎系科目と臨床系科目を統合し、再確認します。そして歯科医師として必要な知識と技術を身につけ、歯科医師国家試験にそなえます。

総合科目①

総合科目②

総合科目③



鈴木 雅也 講師  
すずき まさや



ベストレクチャー賞◎学生によるアンケート結果から、毎年最も評価の高かった講義に対しベストレクチャー賞を授与しています。

## 第6 学年「保存修復学」

第6 学年では、歯科医師国家試験の合格に向けた勉強が本格的に始まります。入学時は長いと思う学生生活も残り1年となります。

私が担当する「保存修復学」とは、虫歯(う蝕)治療とつめもの(歯科の材料)を学習する臨床系の専門科目の1つです。どのような科目でも、第1～4学年で学んだ基礎的な知識と、第5学年での臨床実習の経験を生かして、より深く理解することが大切になります。

約1年間という勉強期間中には、国家試験の合格を大きなプレッシャーと感ずることがありますが、自分の理想とする歯科医師像を具体的に思い描ける時期でもあります。日々の努力の積み重ねが実を結ぶように、新潟生命歯学部教員がしっかりサポートします。

## 医科病院で生命歯学を理解

本学には附属の医科病院があり、内科学、外科学、耳鼻咽喉科学を専任教授から学べることはもちろん、臨床実習などを通じて医科診療の現場を体験することにより、全身的医療に対する認識を深めることができます。第5学年次には、内科、外科、耳鼻咽喉科の外来、病棟回診、手術、内視鏡検査、腹部血管造影検査、薬剤科における調剤や薬剤指導などに関する研修があります。

## ITを積極的に活用

ITを活用した学習支援体制を整備し、積極的に活用しています。本学のe-Learningシステム「次世代を担う医療従事者育成プログラム—理解度ギャップを埋める、参加型e-Learningシステムの活用(ソクラテス型授業およびキャストアカデミーの融合型)」が『日本e-Learning大賞』奨励賞を受賞しました。

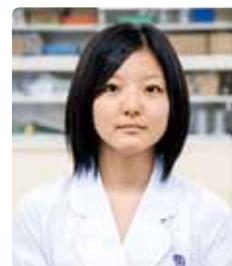


医科病院



ITセンター

# ここから始まる歯科医師への道



和島 陽花  
わじま・はるか

新潟生命歯学部2年  
[愛媛県新居浜市出身]

**私**たちが入学してまず学ぶのが一般教育系科目です。歯科医師になるために必要な幅広い知識と教養を身につけるとともに、第2学年以降で学ぶ歯科学の基礎となる知識を修得します。

また、コンピュータ実習や自然科学実習などのさまざまな教養実習のほかに、マルチメディア実習室や病院でおこなわれる病院実習では、実際に歯科医療機器に触れたりすることで、将来の歯科医師として治療をおこなうイメージを膨らませることが出来ます。これらの講義や実習を通し、より具体的な歯科医師の治療や姿に触れることができるので、理想とする歯科医師像が明確になり、勉強に対するモチベーションも高まります。

第1学年次は新潟での生活に慣れないことも多く戸惑ったこともありますが、寮や部活動の仲間や先輩、多くの友達と一緒に新潟での生活を楽しみながら充実した学生生活を過ごしています。

## 医療人としての豊かな教養を育む

大学に入学してまず学ぶのは、一般教育系科目。幅広い教養に裏打ちされた豊かで個性豊かな人間性を養い、歯科医学を学ぶために必要な知識を修得します。第1学年から第2学年にかけて、医療人初期教育、人文・社会科学、自然科学、語学教育、情報科学の5項目を、効率よく編成された時間割にしたがって、週5日間にわたって学びます。さらに、診療、研究で使用されるコンピュータ技術、ネットワークについての基礎的な理解をするためにコンピュータ実習もおこなわれます。第1学年はクラス別編成で少人数授業がおこなわれ、学生間の交流も盛んです。



プロフェッション



自然科学実習



熱と物質の物理



英語会話

### 学年主任からの Message

**大**学に入学してまず学ぶのは、一般教育系の科目です。国家試験をクリアするために必要な実力はこの地道な土台作りから始まり、さらに在学期間を通して続く高度な知識・技術の修得から生まれます。

本学には、そのためによく練られた計画があり、施設も各種サポートも整っています。第1学年次はクラス別編成で少人数教育がおこなわれ、苦手科目や高校で十分勉強しなかった基礎科目を演習や補習で補います。

また、サークル活動を通じて友だちや先輩と交流し、自らの将来像をしっかり描き、人格を磨くことが大切です。

千葉 晃 教授  
ちば・あきら

新潟生命歯学部  
第1学年クラス主任

一般教育系教授

鈴木 常夫  
化学 [理学博士]

千葉 晃  
生物学 [理学修士・農学博士]

# 未来に向け盤石の基礎を築く



山本 雄大  
やまもと・ゆうだい

新潟生命歯学部4年  
[宮城県岩沼市出身]

**歯**科基礎系科目は将来、私たちが歯科医師になる上でその名の通り基礎、基盤となるべきものです。よく建造物に例えられるように、何事も土台が確固たるものでなければ、その上にいくら立派なものを積み上げても崩れやすいものとなってしまいます。それは歯学を学ぶ上でもやはり同様で、歯科基礎系科目というベーシックな知識が薄くては、それから一生学んでいく応用的、臨床的な知識もまた薄く、脆いものとなると思います。いかにしっかりとした歯学の基盤を自分のなかに作り上げることができるかが、私たちが一流の歯科医師になる上で非常に重要なことであると考えます。

本学は恵まれた施設と教育熱心な先生方に囲まれた良き環境のなかで、自分かめざす歯科医師になるための正しい道筋を見つけることができる大学です。

## 歯科医療の基礎を徹底して学ぶ

歯科基礎系科目では、歯科医学の専門的知識をより深く追求します。

授業は、講義と実習がセットになっておこなわれ、実習では、教員の数も多く、きめ細かな指導が特徴です。

これらを通じて、これからの歯科医療人としての見識と、幅広い知識と技術の修得を目標としています。

第1学年から第3学年にかけて、3つのジャンルの種々の科目を履修します。

例えば、「口腔保健学」では、健康の概念、健康と社会・環境、予防と健康管理について学びます。「分子生命科学」では、基礎的な分子生命科学と口腔生化学分野の講義と実習を中心に学びます。「材料科学・歯科技術工学」では、歯科材料の使用工程と基本的な取り扱い方法や歯科修復や治療に使用される材料について基本的な使用方法を修得します。



基礎口腔保健学



感染微生物学



ファンダメンタルスキル実習 I



病態病理診断学実習



歯科症候学演習 (PBL)

### 学年主任からの Message



五十嵐 勝 教授  
いがらし・まさる  
新潟生命歯学部  
第3学年クラス主任

**第**3学年は第1・2学年で学んできた基礎系科目の知識に基づいて、臨床系科目が開始する学年です。基礎と臨床を関連づけながら、歯科医師に必要な知識と技術の修得をおこないます。学生会やクラブ・同好会活動では、学部内外で中心的な立場となり、広く社会的な活躍も期待されます。すなわち、生涯を通し歯科医療をおこなうための基盤作りとなる重要な学年ですので、履修済みの基礎系科目を復習しながら臨床科目を理解する努力が必要です。

第4学年末の共用試験を意識し、幅広い知識の修得と専門職領域の歯科医師に必要な態度を身につける学年でもあります。座学と実習を通し、学習のみならず人間的にもしっかりと「プロへの道」を歩み出す学年です。

### 歯科基礎系教授

影山 幾男  
解剖学 1 [医学博士]

笹川 一郎  
解剖学 1 [歯学博士]

吉江 紀夫  
解剖学 2 [歯学博士]

岩崎 信一  
生理学 [歯学博士]

岡田 康男  
病理学 [歯学博士]

葛城 啓彰  
微生物学 [歯学博士]

仲村 健二郎  
薬理学 [歯学博士]

小松崎 明  
衛生学 [歯学博士]

宮川 行男  
歯科理工学 [歯学博士]

## 毎日の実習で確かな技術を修得

武内 柚香里  
たけうち・ゆかり新潟生命歯学部5年  
[新潟県加茂市出身]

**第**4学年では、臨床系のさまざまな講義や実習が増え、来年度の病院実習に備えて歯科診療をおこなうための基礎知識、技術を日々学んでいます。

実習ではマルチメディア基礎実習室の充実した設備を使って、模型を使って歯科治療の技術を学んだり、学生同士で歯科医師と患者役になってコミュニケーションスキルを磨いたり、実際に臨床の場に出たときに必須となる実践的な技術を学んでいて、毎日充実した一日を送ることができます。

また、4月末には東京校と新潟校の4年生が合同でおこなう富士見・浜浦フェスタが開催され、お互いに交流を図りながら議論することで、将来の歯科医師像をより明確にする良い機会となります。

年度末には臨床実習に進むための重要な関門である共用試験(CBT、OSCE)が控えているため、これまでに学んだ知識と技能を十分に試験で発揮できるように日々の勉強にも力が入る1年になります。

## 技術を修得して着実に歯科医への道を歩む

臨床系科目は、一般教育系科目と歯科基礎系科目で修得した知識と技術をもとに、臨床に即した知識と技術を修得し、豊かな人間性を持った歯科医師を養成することをめざしています。臨床基礎実習は、最新設備をそなえたマルチメディア臨床基礎実習室でおこなわれます。すべての学生の能力を最大限に引き出すため、学生8名に対して教員1名という、きめ細かい指導体制が整っています。新潟生命歯学部には、内科、外科、耳鼻咽喉科講座があり、口腔のみにとどまるのではなく、全身を総合的にとらえて治療しなければならない、という日本歯科大学の基本的な考え方がここにも表れています。



内科学



歯髓根尖歯周疾患治療学実習



部分床義歯補綴学実習

### 学年主任からの Message



江面 晃 教授  
えづら・あきら  
新潟生命歯学部  
第4学年クラス主任

**第**4学年は、歯科臨床系科目、臨床基礎実習および隣接医学に多くの時間が割かれ、歯科医師となるための基本的知識、技術を修得する大事な学年となります。また、大学生活における4年生は、クラブ活動、学生会活動、浜浦際の中心的役割を果たす立場になり、そのため東京校と新潟校の交流を兼ねた富士見・浜浦フェスタも第4学年でおこなわれます。学年の最後には、コンピュータを用いた客観試験CBT (Computer Based Testing) と臨床能力試験OSCE (Objective Structured Clinical Examination) により、第5学年での臨床実習開始前に修得しておくべき必要不可欠な歯科医学的知識と基本的な臨床能力の修得度を客観的に評価します。第4学年は学生生活・学習にとって重要な1年間となりますので、悔いのない1年を過ごしてください。

### 歯科臨床系教授

五十嵐 勝  
歯科保存学 1 [歯学博士]

新海 航一  
歯科保存学 2 [歯学博士]

佐藤 聡  
歯周病学 [歯学博士]

小出 馨  
歯科補綴学 1 [歯学博士]

渡邊 文彦  
歯科補綴学 2 [歯学博士]

田中 彰  
口腔外科学 [歯学博士]

佐野 公人  
歯科麻酔学 [歯学博士]

寺田 員人  
歯科矯正学 [歯学博士]

土持 眞  
歯科放射線学 [歯学博士]

関本 恒夫  
小児歯科学 [歯学博士]

# 理想の歯科医師像を胸に秘め



竹内 寿志  
たけうち・ひさし

新潟生命歯学部6年  
[滋賀県大津市出身]

**登**院実習では、新潟病院の総合診療科や口腔外科などの各科を回りながら、実際に患者さんに触れさせていただけます。

患者さんと向き合うことは日々緊張する面もありますが、4年生までに講義で学んだ知識と実習で培った技術を総動員して、実際の治療現場に立たせていただき学んでいます。患者さんとの触れ合いや、周りの先生方やスタッフの方々と接することで、将来どのような歯科医師になるのか、自分で思い描いていた歯科医師像がより具体的になる時期でもあります。

また医科病院での実習や在宅歯科診療などにも参加させていただくことで、歯科医療が口腔だけではなく全身の疾患やメンタルのケアなどと密接に関連していることを理解し、その大切さを肌で感じることができます。

第5学年は毎日忙しく勉強しながら、とても充実した日々を送ることができる学年です。

## 教師の熱い思いを受けとめて、夢の実現をめざす

5学年に進級すると、実際の病院で臨床実習がはじまります。歯科医師への道も、いよいよ見えてきます。新潟病院では、総合診療科、口腔外科、小児歯科、矯正歯科、歯科麻酔・全身管理科、放射線科があり、ローテーション方式でそれぞれの科で、実際の検査や治療を通じて、患者の立場に立った医療人としての知識・態度、そしてそれに応じた技能を修得させるよう努め、臨床実習の効果をあげています。

医科病院では、診療科として内科、外科、耳鼻咽喉科があり、口腔と全身とのかかわりを意識した実習をととして、総合的で実効的な実習として教育効果をあげています。これも、本学ならではの大きな特色です。



麻酔科実習



病理診断実習



手術見学

### 新潟・東京両生命歯学部で交換実習

新潟、東京の両生命歯学部の病院実習生(第5学年)を、それぞれの病院の特徴的な診療科へ派遣し、実習をおこなう交換実習があります。新潟病院では、在宅歯科往診チームを中心に実習がおこなわれ、東京の附属病院では、口腔介護リハビリテーションにおいて、外来の嚙下造影検査や構音機能訓練などを見学しました。

新潟と東京両学部の親交も深まり、参加した学生のあいだで好評の実習となっています。



東京の附属病院で説明を聞く新潟の学生

### 学年主任からの Message



寺田 真人 教授  
てらだ・かずと  
新潟生命歯学部  
第5学年クラス主任

診療参加型の臨床実習(Chair Side Learning CSL)が5年次でおこなわれます。第4学年次までに学んできた知識と技術が臨床実習と直結する充実した1年です。基礎と臨床科目の復習と予習が重要です。教科書に書かれた知識や技術だけではなく、患者さんとのコミュニケーション、医療人としての倫理、安全管理など、最新の知識や技術も学びます。同級生とのチームワークも大切です。臨床実習を通して、将来の歯科医師像をより具体的に構築し、実現に向けて大きく前進する学年です。積極的な行動によって、幅が広く深い知識と技術などを修得することができます。

第5学年クラス主任・副主任は、臨床実習が大部分を占めるので先輩歯科医師の経験を活かして、十分な知識、優れた技術、倫理的な態度を有する歯科医師を育成すべく、教育と指導をおこなっています。

#### 医科臨床系教授

須田 武保  
外科学 [医学博士]

五十嵐 文雄  
耳鼻咽喉科学 [医学博士]

大越 章吾  
内科学 [医学博士]

#### 診療科教授

宇野 清博  
総合診療科 [歯学博士]

江面 晃  
総合診療科 [歯学博士]

黒川 裕臣  
総合診療科 [歯学博士]

山口 晃  
口腔外科 [歯学博士]

河野 正己  
口腔外科 [歯学博士]

藤井 一維  
歯科麻酔・全身管理科 [歯学博士]

遠藤 敏哉  
矯正歯科 [歯学博士]

# 新潟病院



## 医療連携を推進し、地域歯科医療に貢献する

新潟病院は、歯・顎・口腔の総合医療施設として、総合診療科、口腔外科、歯科麻酔・全身管理科、矯正歯科、小児歯科、放射線科があり、入院治療のための病床50床をはじめ、全身麻酔可能な中央手術室、CT、MRI、RI、Linac放射線治療装置などの高度高額医療施設を設備しています。さらに診療センターとして障害児・者、口腔インプラント、睡眠歯科、口腔ケア、在宅歯科往診ケアチームを有し、特殊外来として白い歯、特殊歯周病治療、スポーツ歯科、いき息さわやか、あごの関節・歯ぎしり、口のかわき治療、歯科アレルギー治療、歯科鎮静リラックス、顎のかたち・咬み合わせ外来があり、多様化する高度専門歯科医療に対応しています。また地域歯科診療支援病院として、歯科の三次医療機能に加え、地域の医療機関や福祉施設との連携を強化し、積極的に地域の多職種連携医療、在宅歯科診療を推進しています。



全身麻酔口腔外科手術



小児歯科



インプラント手術



白い歯外来

### 将来の 歯科医師人生を占う 病院実習



山口 晃  
やまぐち・あきら  
新潟病院病院長  
口腔外科教授

**第**5学年次の4月から、新潟病院における臨床実習が始まります。

この実習は、それまでの模型を用いたシミュレーションと異なり、実際に患者さんの診療に参加して実体験する実習です。そのため、第4学年末にある全国統一の共用試験をクリアし、患者診療をおこなうことができる知識、技能、そして態度を備えていることが最低条件です。臨床実習で患者さんから学ばべきことは、限りなく多く、そして深いものがあります。

しかし、一方で、それは学ぶ側の心持ち1

つで大きく変わります。常に、患者さんの苦しみや訴えに耳を傾け、最善の治療ができるように勉強し、技術を磨く。そうした準備の下での実習と、ただそこにいるだけの実習では雲泥の差があります。まさに、実習の成果は自分自身にかかっています。そして、それは実際に歯科医師になった後の諸君の人生を予言しているのです。

医療にこれでいいというゴールはありません。生涯勉強、生涯研修の歯科医師人生のスタートラインに立つための、とても大変だがとても魅力的な実習が病院実習です。

# 医科病院



## 生命歯学の実践

医科病院は昭和55年、日本歯科大学新潟歯学部の歯科医師医育機関の附属医科病院として開設され、診療科は、内科、外科、耳鼻咽喉科があり、入院治療のための病床50床が設置されています。MRI、CT、血管造影などの診断装置を駆使し、内科、外科では肝、胆、膵疾患ならびに消化器系を中心とした、また耳鼻咽喉科では高度難聴の施設基準を満たし、高度な医療を提供しています。

日本歯科大学新潟生命歯学部では、歯科医学と医学の融合を図るため、一般医学の講義に加え、医科病院における医科研修をおこなっており、ほかの歯科大学には見られない大きな特色となっています。



内視鏡検査



外科手術



内科診療



手術見学

## 全身を学ぶ



五十嵐 文雄  
いからし・ふみお  
医科病院病院長  
耳鼻咽喉科学教授

医科病院は内科、外科、耳鼻咽喉科からなり、50床の入院病棟があります。5年生のカリキュラムには医科病院の臨床実習が組み込まれており、各科で診療の実際を経験することができます。

内科では外来および病棟で患者さんに接し、問診、全身所見の評価、各種検査所見の分析から治療までを系統的に学習します。また消化管内視鏡検査、超音波検査など、各種検査を見学します。

外科では入院患者さんの治療に同行し、さ

らに手術室に入って手術を見学して疾患の理解を深めます。

耳鼻咽喉科では外来診察と手術見学をおこないません。耳鼻咽喉科は歯科との隣接領域ですので、貴重な経験ができます。

高齢化社会を迎え、多くの合併症を持つ患者さんの歯科治療をおこなう機会が増えています。医科病院での臨床実習は、全身状態を考慮に入れて、安全、的確な治療をおこなうことができる歯科医としての基礎を学ぶ絶好の場といえます。

# 地域に密着し「健やかに生きる」を支える

新潟病院 訪問歯科口腔ケア科



出発前の打ち合わせ



施設に到着。往診器具とともに施設内に



先生の指導のもと患者さんの口腔ケアをおこなう

## 求められる地域に密着した在宅歯科医療と訪問口腔ケア

現在、わが国では、急速に少子高齢化が進行しており、国民の医療や介護の需要が、ますます増加することが見込まれて社会問題になっています。そこで、国の施策として、高齢者が要介護状態となっても住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が急がれています。これに応じて歯科界でも、地域ぐるみで要介護者のための在宅歯科医療、訪問口腔ケア体制の充実と、医療・介護との連携強化が求められています。そのため、地域で働く歯科医師にとって、訪問歯科診療と訪問口腔ケアの知識と技術の修得は必須のものになっていくでしょう。



診療後カルテを整理

### お口の健康から 健康長寿をめざす



田中 彰  
たなか・あきら  
新潟病院  
地域歯科医療支援室  
室長  
口腔外科学講座教授

近年、歯や口の健康が、糖尿病や心疾患、がん、認知症に至るまでさまざまな病気や障害と関わりがあることが明らかになっています。そのため、新しい歯科医療の在り方として、生涯にわたって歯と口の健康を支え、全身の健康を保持・増進することが求められています。そして、高齢者にとって、歯科治療や口腔ケアで口の環境を整え、美味しく食事をとることが、誤嚥性肺炎をはじめとする合併症予防や健康長寿に欠かせないこと

がわかってきました。しかし、これらの実現には、歯科医師が全身的な医療知識を十分に具備し、高齢者医療や介護を支えるチーム医療の一員として、ほかの医療・介護従事者と連携することが重要です。新潟病院は、臨床研修病院として、高度な先進的専門歯科治療に加え、地域の医療機関や社会福祉施設との連携を強化し、積極的に多職種連携医療、在宅歯科診療を推進しており、新しい歯科医療を学ぶには絶好の環境を提供しています。

# 歯科医師へ



## 「地域」と「連携」をキーワードに

新潟病院では、昭和62年9月に在宅歯科往診ケアチームを全国歯科大学に先駆けて設置しました。その後25年以上にわたり、地域の要介護高齢者や障害者の訪問歯科診療や口腔ケアに従事し、多くの社会福祉施設において無料歯科検診をおこなうなど、地域歯科保健医療に寄与してきました。そして、この長年にわたる経験は、平成16年の新潟県中越地震、同19年の中越沖地震さらに東日本大震災などの大規模災害時に、被災地に赴き、被災者への応急歯科診療と口腔ケアをおこなうなど多方面に役立っています。このような種々の活動は、第60回新潟日報文化賞や第63回保健文化賞を受賞するなど、高く評価されています。

チームは、平成26年4月から訪問歯科口腔ケア科として、専従歯科医師3名、専任歯科衛生士4名、専任看護師1名を中心に診療体制を強化しました。地域歯科医療支援室と連動して、地域の医療や介護分野など他職種や歯科医師会と連携を強め、地域における在宅歯科医療の後方支援を担いながら、医療・介護と歯科医療を繋ぐ役割を果たすことが期待されています。



東日本大震災避難所での診察



中越地震避難所での診察



東日本大震災の避難所

## 他職種と連携できる歯科医師を育成

現在、他職種と連携し、口腔と全身を診ることができる歯科医師の育成が求められています。歯科医師も全身の健康を支える医療チームの一員として、在宅医療や介護をはじめさまざまな職種に関わり、共に支えていく新時代に突入しているのです。そこで新潟病院では、臨床実習において訪問歯科診療を必修化し、臨床実習生が、実際に医療、介護従事者が集まり在宅療養患者のために開催される退院時カンファレンスに参加するなど、地域医療の現場で、連携の重要性を学んでいます。



施設での診察。患者さんの声を聴くことがまずは大切



在宅往診を必要とする患者さんは少ない



## 在宅歯科医療の重要性を身をもって実感！



神原 優美  
かんばら・ゆみ

新潟生命歯学部6年  
【香川県坂出市出身】

**臨**床実習の一環として在宅歯科医療に参加させていただきました。患者さんは、自宅で介護を受けている方や特別養護老人ホームに入所して通院が困難な方、基礎疾患や障害をもちながら療養している方などさまざまでした。

在宅歯科医療と言っても、患者さんの既往疾患や服薬内容を把握するのはとても重要で、そのような複数の疾患や内服薬のために、治療に制約がかかってしまうことがあるなど、実際の現場に行くと、初めてその難しさを痛感しました。それでも、脈拍測定や補助器具を用いて口腔ケアをおこなった後に、患者さんからお礼を言われた際は、私達学生も役割を果たせたという達成感が有りました。

口腔機能は、人がその人らしく生きて行くために欠かせない機能であり、生涯にわたるQOLの維持、向上に深く関わるので、在宅医療の患者さんにも食事や会話の楽しみを、少しでも長く享受していただけるような歯科治療を学んで行きたいと思っています。



「臨床」「研究」だけでなく「教育」の重要性

みなさんがめざす「歯科医師」。その歯科医師の仕事也多岐にわたっています。ここでは、若手の3人の先輩方にいまのお仕事について語っていただきました。将来歯科医師になるみなさんの参考にしてみてはいかがでしょうか。



92  
回卒

平林 幹貴 先生 Hirabayashi Mikitaka

日本歯科大学附属病院 歯科麻酔・全身管理科  
(日本歯科麻酔学会認定医・日本障害者歯科学会認定医)



学生時代はボート部に所属。気の合う多くの仲間とともに汗を流しました



附属病院での仕事は臨床だけでなく、研究も含まれる。学会発表も定期的におこなっています

私は2003年に新潟歯学部を卒業し、その後、東京の日本歯科大学附属病院で1年間の歯科医師臨床研修を経て、歯科麻酔・全身管理科に入局し11年が経ちました。

振り返りますと、私が大学3年生のときにはじめて“歯科麻酔学”の存在を知り、将来は絶対に歯科麻酔学の道に進みたいと決めていました。歯科麻酔科(!?)という名前を聞きなれない方も多いでしょう。歯科麻酔科の主な仕事は、口腔外科手術の全身麻酔などの麻酔管理や、有病者や高齢者、そして障害者などの患者さんが安心して快適に歯科治療が受けられるよう全身管理をおこなっています。治療終了後、患者さんに「先生、ありがとう！」と言われたときは、本当に歯科医師になって良かったと心から感じ、また、今後も一生懸命勉強して良い医療を患者さんに提供しようと身が引き締まる思いを抱きつつ、日々精進に励んでおります。

大学病院は患者さんの治療をおこなう「臨床」のみならず、より一層の歯科医療の質の向上・発展を目的とした「研究」の遂行や、次世代を担う歯科医療人の育成を目的とした「教育」もおこなっています。私の好きな言葉に「一日を楽しむ人は、花を届けよ。一年後を楽しむ人は、花の種を植えよ。十年後を楽しむ人は、木の苗を植えよ。百年後を楽しむ人は、人を育てよ。」という言葉があります。次世代の歯科界を担う学生の教育は、とてもやりがいがあります。そのため私たち教員も実習や講義に際しては常に真剣です。臨床の現場は不思議で興味

深いことがたくさんあります。学生の好奇心を刺激し、勉強が楽しくなるような指導を私たちは常に心掛けています。

私の出身は横浜市ですが、新潟で過ごした6年間の学生生活は私の人生のなかで貴重な思い出です。先輩と後輩、そしてクラスメイトとの結びつきが強く、勉強や一人暮らしの不安もなく学生生活が送れました。新潟生命歯学部は講義や実習が充実しています。また日本歯科大学は校友会の結びつきが強く、卒業後もいろいろバックアップしてくれます。私は卒業して10年以上経ちますが、今でも日本歯科大学新潟生命歯学部を卒業し歯科医師になったことを誇りに感じます。日本歯科大学こそが歯科界のトップランナーとして、今後も未来を切り開いていく大学だと思います。



附属病院での診療。患者さんが安心して快適に歯科治療が受けられるよう麻酔の処置をおこないます

# 大学の仲間、地域の患者さんに救われて

94  
回卒

花岡 潤一郎 先生 Hanaoka Junichiro

埼玉県桶川市 花岡歯科医院院長



今でもいろいろと交流があります。

大学を卒業後は、歯周病の分野に興味を持っていたこともあり、新潟大学の歯周病科で臨床研修医として入局しました。研修医として2年働いたころ、実家で診療していた父の体調が悪化したこともあり、研修医を辞め、花岡歯科医院を継ぐことを決意しました。

診療当初は本当に大変でした。研修医の頃は、主に予約された患者さんの診療をおこなっていただけだったので、ある程度の予習を持って診療にあたることができました。しかし、開業医では急患の患者さんの対応も当然出てきます。電話が鳴るたびに、「処置の困難な急患の患者さんではないか」などビクビクしていた時期もありました。

それでも、先に開業した大学の同級生や先輩の先生方などにいろいろアドバイスをいただき、また地域の患者さんにも救われ、7年の月日が流れました。今では冷静に仕事に取り組めるようになりました。

歯科の分野は、歯科医療技術の進歩や高齢社会などにより、これからますます社会から必要にされると思いますが、卒業生も多く頼りになる先輩がたくさんいますので、ぜひ皆さんも日本歯科大学新潟生命歯学部で歯科医師をめざしてください。

昭和51年に建てられた歴史の重みを感じられる診療所。現在改築中で、2014年6月に完成予定



昭和51年に父がここ桶川に開業しました。実家が歯科医院で、父が歯科医師という環境で育ちましたので、自然と歯科医師をめざし、父の母校でもある日本歯科大学に入学していました。

学生の頃はウインドサーフィン部に所属し、大学近くの小針浜でよく練習しました。部活の仲間や同級生とは

## 「研究者」というひとつの選択肢

学部時代から解剖セミナーに参加していました。毎回新しい発見があり、感動の連続でした。大学卒業後、歯科医として一般開業医に勤めましたが、やはり解剖学を本格的に学ぼうと思い、大学院に入学しました。大学院時代には、日ごろの成果が実り、これまで知られていなかった膜状筋組織を発見し、この論文で国際誌の表紙を飾ることができました。これは、私に解剖の素晴らしさを教え、研究にも熱心にアドバイスをくださった先生方のおかげであると思っています。現在は研究を続けながら、1人でも多くの学生に興味を持ってもらおうと、教育にも熱心に取り組んでいます。

解剖学という分野は、医学だけでなく、歯学・人類学・生物学など、さまざまな専門分野が交錯する場です。私の周りにも医師・歯科医師・理学療法士など、それぞれの分野で研鑽を積んだ解剖学研究者がいます。1つの事柄を考える場面でも、各専門分野で視点が違うので、

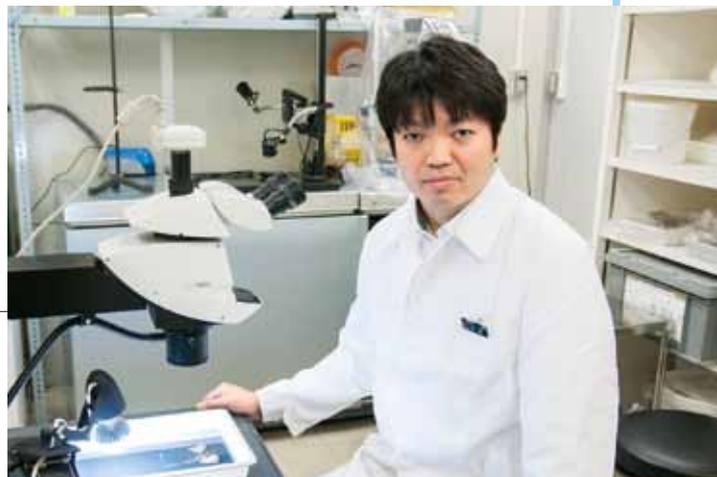
お互いに切磋琢磨しながら日々成長できる分野だと思います。

歯学部を出たら歯を削る歯科医になる、というのは歯学部の一面で、私のように研究と教育に従事している歯科医もいます。多くの分野が交わる解剖学では、6年間歯学を学んできた研究者は貴重です。歯科医だからこそ見えてくるものがあるからです。今高校生のみなさんには、歯学部には多くの面があるということを知って、将来の選択肢の1つとして、基礎医学の研究者を考えて欲しいと思います。

竹澤 康二郎 先生 Takezawa Kojiro

新潟生命歯学研究科 解剖学第1講座

96  
回卒



「未知」の筋組織発見の反響は大きく、「Anatomical Science International」誌の表紙にもなりました。そのほか多くのメディアにも報道されました



# 最新の設備を誇る教育環境です

## ● マルチメディア 臨床基礎実習室

1号館2階には、最新のIT機器を設置した、今までに例を見ない最新のシステムをそなえた、多機能の「マルチメディア臨床基礎実習室」があります。この実習室では、Windows PCを搭載した実習機120台と治療用歯科ユニット12台、フットペダル式水洗ユニット12台、IT示説室をそなえています。

技工作業コーナーも充実しており、石膏操作、<sup>りゅうせん</sup>流鑲作業、X線デジタル撮影もでき、実習時間外には学生貸し出しもこなっています。

実習機には最新式歯科治療機器と口腔内カメラ、乾湿サクション装置、マネキンが装備されており、技工作業と臨床手技シミュレーション作業が実施できます。



田邊 将彦  
たなべ・まさひこ

新潟生命歯学部2年  
[大分県杵築市出身]

マルチメディア臨床基礎実習室は、第1学年の後期からファンダメンタルスキル実習のハンスキルで利用します。実際に歯科の治療で使用する機材を用いておこなうので、自分が将来歯科医師になることを実感することができ、モチベーションの向上につながります。学生1人ひとりに機材が用意されており、目の前にあるモニターで先生の見本を確認できるのも魅力です。このように充実した環境が揃っているのも、歯科医師になるための学問を学ぶ上で日本歯科大学新潟生命歯学部は非常に素晴らしいところだと思います。私は九州から来ていますが、進学したことにとっても満足しています。



七里 侑香  
しちり・ゆか

新潟生命歯学部5年  
[新潟県長岡市出身]

第4学年では、ほぼ毎日マルチメディア臨床基礎実習室を用いた臨床実習があります。実習台に埋め込まれたコンピュータを使って先生方が説明された内容を見ながら、各実習機に設置された歯科治療機器を使って、石膏の切削、マネキンを使った歯科治療など実践的な実習をおこなうことができます。またユニットの台数も充実しているので学生同士の医療面接など登院実習に向けた準備もおこなっています。

このように、本学ですばらしい設備を使いながらおこなう充実した実習は、実践的な設備を用いた歯科治療を常に体感でき、大変良い経験になります。



## ● ITセンター



ITセンターはキャンパス内の2号館2階にあり、IT教室1には情報科学の実習に使用されるWindows PC60台、IT教室2には学生が自由に使用できるPC48台が常設してあります。特にIT教室2は、試験に関係した特別な期間を除いて、休日を含めて朝7時から夜11時まで使用可能で、

指静脈登録をおこなった学生が自由に入室してコンピュータを使用することができ、学生には好評です。



指静脈登録によりITセンターに入室します

IT教室1、2は、パーティションを一時撤去することで108台のPCを同時使用できる環境にあり、コンピュータ試験なども実施しています。

本学ではe-Learningにも力を注ぎ、CAIシステム\*による国家試験問題も学生に好評です。

\*CAIシステムは、サーバーに過去の歯科医師国家試験問題約6400問が記録されています。各問題の正答、選択肢解説が収録され、学生が問題を選んで学習したり、コンピュータが任意で選んだ問題で試験を受けるなどの機能を持つすぐれた自己学習ソフトです。

## ● 携帯電話による 双方向対話型授業

携帯電話によるモバイル学生証を出欠席管理、情報配信、さらにソクラテス型(双方向対話型)授業に利用しています。出欠は授業の前後に、教室に設置されたリーダーに携帯電話をかざすことで管理できるようになりました。

ソクラテス型授業は、講義中に提示した多肢選択問題の解答作業を携帯電話でおこない、教員がその解答状況をリアルタイムに知ることができます。さらに、掲示板、学生の呼び出しにも活用されています。

### モバイル学生証



### ソクラテス型授業



### 出席管理システム



学生は教室のリーダーに携帯電話をかざします



解答結果はリアルタイムでデータベースに採択・採点・集計され、その結果は教員の手元のパソコンに表示されます。学生の理解度に応じた授業を、効果的におこなっています

# 学習をサポートするさまざまな施設



## ● 図書館

図書館は、本館3階および1号館の書庫と、本館2階と3階にある閲覧室からなり、オーディオ室も附設され、約8万5千冊の蔵書、469タイトルの学術雑誌があります。

また、学内からフルテキストにアクセスできるオンラインジャーナル(日本語・欧文)のほか医学のあゆみ、日本医事新報、日本臨床など国内発行の医学雑誌、学会誌450誌以上のフルテキストとアブストラクトが閲覧可能なメディカルオンラインも利用できます。



図書館入口を入り、右に雑誌閲覧室があります

## 静かな環境の学習室は自習に最適!



普川 公貴

ふかわ・こうき

新潟生命歯学部3年  
[神奈川県小田原市出身]

大学キャンパス内には、図書館やITセンターなどのさまざまな学習環境が充実しています。図書館には歯科関係の資料が豊富にあるので、授業の予習、復習やPBLの調べ物をしたりするのに最適です。また、図書館の下には学習室があるので、静かな環境で集中して勉強したいときには大変重宝しています。各教室前のロビーやセミナー室は夜間や休日も使用できるので、みんなで集まって教え合いながら勉強したりしています。

## ● ロビー

各講義室前のロビーには、造り付けの机と椅子のほか、移動可能な机と椅子が設置されています。





## ● 学習室

図書館1階の学習室は、静かな環境で、机上がパーテーションで区切られており、落ち着いて学習できます。また、LAN端末が設置されており、ノートパソコンを持ち込めば、インターネットにも接続できます。



インターネット環境も整備されています



## ● レストラン

レストランスクエアは、夜間も自習する学生のために開放されています。



## 特にITセンターを好んで利用しています



佐藤 杏奈  
さとう・あんな  
新潟生命歯学部4年  
[群馬県前橋市出身]

**私**たちのキャンパスは自主学習に励むための施設に恵まれており、図書館・ITセンター・学習室・セミナー室など多くの学習する環境が整っています。テスト期間だけではなく、普段の学習の際もさまざまな学年の人が利用しています。そのため、先輩との交流ができ、分からない所を質問できるという利点もあります。私はITセンターをよく利用するのですが、静かで集中できるので、学習する上でとても適した環境であると感じています。

## ● ITセンター

ITセンターの自習教室は土日祝日も、午前7時から午後11時まで開放されています。



## ● セミナー室

セミナー室は、4号館2階に12室あり、グループ学習や、夜間の課外勉強などに利用できます。



# 充実安心のサポート体制

## ■ 学術奨励制度

- 優秀な人材を育成することを目的として、学力・人物とも優れた者に学術奨励金を支給します。
- 年度末に選考をおこない、各学年10名以内に対し、一名の者に30万円、そのほかの者には各々10万円を一括支給します。
- 学術奨励金は、返還を必要としません。

## ■ 育英奨学制度

- 在学中、不幸にして学費負担者が死去したために修学が困難になった場合、学生の経済的援助をおこなうことを目的として、育英奨学金を支給します。
- 育英奨学金は毎月7万円、年額84万円を支給します。
- 育英奨学金は、返済を必要としません。

## ■ 特待生制度

- 入学試験において成績上位者、成績優秀者および地域特待があり、入学金、授業料、教育充実費、施設維持費をすべて半額に減免するという制度です。

### 学生納付金

	特待生	一般学生
入学金	300,000円	600,000円
年間授業料	1,900,000円	3,800,000円
年間教育充実費	365,000円	730,000円
年間施設維持費	300,000円	600,000円
6年間合計	15,690,000円	31,380,000円

\*学費ローンについて 学校法人日本歯科大学では、入学金や授業料の支払いに利用できる学費ローンを信販会社3社と提携しております。お問い合わせ・ご相談は入試課へ。(025-267-1500)

## ■ 医科病院が“保健室”代わりに

附属の医科病院は、内科、外科、耳鼻咽喉科で構成され、臨床実習などで関連医学を学習します。万一具合が悪くなった場合、医科病院が“保健室”の役割を担っています。また、臨床心理士が毎週来校しており、精神面や生活面に関するさまざまな悩みを相談できます。

## ■ 保護者説明懇親会

学年ごとに保護者にお集まりいただき、国家試験などの現状を報告するとともに、クラスの指導方針などについて説明しています。



## ■ 国家試験対策

第1学年から第6学年にかけて、各レベルに応じた整合性のある段階的な教育を実施しています。第6学年では、これまで学んだ基礎系・臨床系科目の内容と臨床実習での成果をもとに、総合的な歯科医学を徹底的に学びます。その結果、現役の国家試験合格率は、常に上位にランクされています。

## ■ 患者さんの立場に立った歯科医師の養成

歯科医師国家試験の合格と合わせ、患者さんの声に耳を傾け、生涯にわたり最新の知識・技術を取り入れ「心・技・体」を兼ね備えた歯科医師を養成する教育にも力を注いでいます。

## ■ 合同ワークショップ

少子高齢化に伴う地域医療、最先端の医療技術など医療はさまざまな対応が迫られています。本学では、そうした社会的要請にこたえるため、教師及び職員の能力アップのための研修を積極的に展開しています。

合同ワークショップは、新潟生命歯学部と東京の生命歯学部が合同で実施し、期間中、教職員が昼夜を問わず白熱した議論を展開しています。



羽村 章  
はむら・あきら  
日本歯科大学生命歯学部  
生命歯学部長

本歯科大学は2つの生命歯学部がありますが、1つの大学として解決すべきさまざまな課題があります。そこで、合同ワークショップではそれぞれの先生方が「話し合い、検証し、新しく生み出す」ということを長時間かけておこなっております。

東京の附属病院と新潟病院の先生方が集まる臨床フォーラムや、5年次での登院実習生の相互交流、さらには2012年に東京・東小金井にオープンした口腔リハビリテーションに特化した「多摩クリニック」の開設もこのワークショップで提案されました。

両学部の教職員のスキルアップになくはならない貴重な機会だと思っています。

小島 麻里江

こじま・まりえ

新潟生命歯学部 2年  
[広島県広島市出身]



## お気に入りの女子寮です

女子寮は大学から約5分というとても通いやすい位置にあります。

各部屋は冷暖房、キッチン、バス、トイレ付きの完全個室で大変過ごしやすいです。

オートロックの玄関を入るとすぐにロビーがあり、ソファに友達や先輩と集まっておしゃべりする場にもなっています。1年生で不安いっぱい入学した私ですが、寮の先輩や友達のおかげもあり、すぐに馴染むことができました。

個室は収納スペースもたくさんあり、使い勝手が良いです。

この寮には学生が自由に使える技工室が備えられています。第1学年ではカエルの解剖実習の課題で利用しましたが、学年が上がるにつれて、実習課題で使用できるのでこれから重宝すると思います。

洗濯機と乾燥機が整備された、ランドリールームもありますので大変便利です。

優しい管理人さんもいて、各個室の入口もカードキー式になっていますので、セキュリティもバッチリです。学生にとっても、家族にとっても安心できる寮として好評です。

寮の玄関は  
オートロック式。  
個室はカードキーを  
使用します



ロビーは  
楽しいおしゃべりの  
場にもなります



歯科大ならではの  
歯科技工室も  
あります



名称	日本歯科大学新潟生命歯学部新潟寮
所在地	新潟市浜浦町
通学時間	新潟生命歯学部より徒歩約5分
建物	地上3階
敷地	999.5m <sup>2</sup>
室数	30
入寮費	7万円
寮費	月額3万5千円(光熱費など自費)
寮室	Aタイプ 21.08m <sup>2</sup> Bタイプ 23.46m <sup>2</sup>
居室備品	冷蔵庫、ミニキッチン、電気調理器、棚板、机、本棚、ベッド、ミニ箆笥パイプハンガー、バス、トイレ
共用	共同実習室(技工室)、ランドリー室、ごみ収集室、プレハブ倉庫、自転車置場

# 国際交流

## ブリティッシュ・コロンビア大学との交換留学

交換学生制度は1986年に始まり、26回目を数えます。本学の学生が姉妹校のカナダ・ブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)と米国・ワシントン大学(UW)を訪問し、研修と親睦を図る本学独自の教育システムです。

相互訪問は毎年、本学の学生は3月に、UBCの学生は7月におこなわれます。



グランビルアイランドでジャンプ!



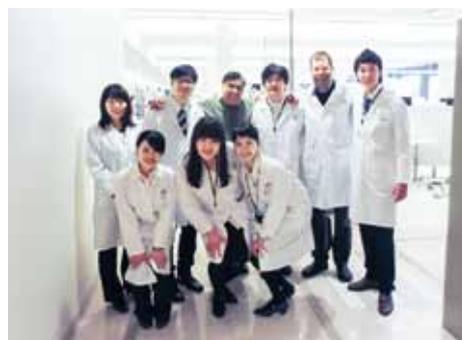
新潟でのフェアウェルパーティ



新潟まつりにて。これから新潟の民謡流しに



日本から寄贈された桜が咲くUBCキャンパス



UBCの診療見学



UBCのShah先生のホームパーティに招かれる

## UBCで出会った 多くの貴重な体験



阿部 侑加  
あべ・ゆか

平成26年新潟生命歯学部卒業  
【宮城県塩竈市出身】

2013年3月、カナダのブリティッシュコロンビア大学(UBC)に短期留学する機会を得ました。本学から学生3名、東京校から3名の計6名でカナダへと渡りました。

留学先ではUBCの学生とパディを組み、パディを通してカナダの生活やUBCでの学生生活を体験することができました。同じ歯科医師をめざす者同士どんな歯科医師になりたいか、なぜ歯科医師をめざしたのかと、国も言葉も違う相手と話し合うことで歯科医師という仕事について改めて考える機会となりました。加えてカナダに多くの友人を得られ、東京校の3人とも深い絆で結ばれたことは歯科医師としての私の将来に大きな追い風となりました。



日本歯科大学ではUBC以外にも台湾やタイへの留学制度が整いつつありますので、本学の留学制度を利用し、世界に目を向ける歯科学生がこれから益々増えて欲しいと思います。



中山医学大学(台湾)からの訪問学生



四川大学华西口腔医学院(中国)の教育棟玄関前にて



マヒドン大学(タイ)からの訪問学生



プリティッシュ・コロンビア大学(カナダ)からの訪問学生

## 国際性豊かな広い視野を育てます

高度情報化社会の現代では、グローバルな国際的交流の重要性の認識が改めて必要となります。

本学では、こうした国際化にともなうコミュニケーションを推進するため、インターネットなどのインフラはもとより、直接海外の研究者との交流を積極的に進めています。

特に、若手の教員・研究者を対象として、研究者同志のつながりや融和を大切に国際学術交流の一助として、国際学会への出席や留学といった面で支援しています。また、タイのマヒドン大学の訪問学生や、台湾の中山医学大学、中国の四川大学华西口腔医学院などとの学生相互訪問なども活発におこなわれています。

## 留学制度を利用し、多くの交流を



岡嶋 邦矩  
おかじま・くにのり  
新潟生命歯学部6年  
[新潟県柏崎市出身]

四川大学华西口腔医学院へ2013年7月、2週間のサマーキャンプに参加させていただきました。

実習や講演による歯科学習に加えて、発表や



観光などを通じて、四川大学の方々だけでなく、中国各地の歯学部の人々とも交流を深めることができました。

僕は他大学の文学部を卒業後本学に入学しましたが、そこで学んだ中国語を歯学部でもこのように活かすことができ、とても幸せに思っています。入学以来、中国だけでなく、台湾の姉妹校にも4度見学に行くことができ、一生の思い出に残る経験ができました。現地でも知り合った多くの友達とは今でも連絡を取り合っています。

僕は交換留学制度の充実した本学に入学して本当に良かったと思っています。

## グローバルな学術交流活動を展開

本学とミシガン大学歯学部で、1985年5月に「口腔保健のための国際姉妹校連合」(International Union of Schools of Oral Health 略称 IUSOH)を結成しました。この活動は両大学を軸として、世界各国の主要な歯科大学をリングで連携し、1校単位の姉妹校関係ではできない、国際的な学術交流活動を展開しようというグローバルな構想です。本学の姉妹校は現在世界14ヵ国17校の歯科大学にのぼっています。1985年より本学新潟生命歯学部、ミシガン大学、本学生命歯学部、マンチェスター大学において「国際歯学研修会」が開催されています。



中原 賢  
なかはら けん

先端研究センター 助教



### 留学を終えて——世界で学ぶ意味

スイスのベルン大学に留学しました。医学部の頭蓋顔面外科学という講座に所属し、研究を主体に活動してきました。研究だけでなく、診療、教育に参加することもでき、充実した留学生活を送ることができました。日本とは違う医療、教育制度は、私にとって新鮮で非常に興味深いことばかりでした。こういった日本では学べないことを、実際に見て触られたことは、自分にとってかけがえない財産になったと思っています。

現在、医療において人材のグローバル化が叫ばれています。しかし、日本人の留学生は減少傾向にあり、海外留学を希望しない若手が増えているのが現状です。そんななかで日本歯科大学は、IUSOHを通じて世界中に姉妹校を持っており、交換留学生や訪問学生の制度が充実しています。これは、将来留学を志す人には大きな利点です。我々は、若い世代の皆さんがこのような制度に関心を持ち、利用してくれることを期待しています。



オーストラリア、プリズベンでのIUSOH代表会議



カナダ、トロントでのIUSOH交歓会



7 プリティッシュ・  
コロンビア大学

2 ミシガン大学  
12 ペンシルバニア大学  
メリーランド大学  
ボルチモア校歯学部

IUSOHニュースレター



スペイン、バルセロナでのIUSOH代表会議

日本歯科大学国際姉妹校・協定校 (提携順)

- 1 中山医学大学  
台中市 (中華台北)  
1971年10月26日
- 2 ミシガン大学  
アナーバー (アメリカ)  
1984年9月7日
- 3 パリ大学  
パリ (フランス)  
1985年9月18日
- 4 四川大学華西口腔医学院  
四川省成都 (中国)  
1985年12月5日
- 5 ベルン大学  
ベルン (スイス)  
1986年3月13日
- 6 ヘブライ大学  
エルサレム (イスラエル)  
1986年8月27日
- 7 プリティッシュ・コロンビア大学  
バンクーバー (カナダ)  
1987年6月20日
- 8 マンチェスター大学  
マンチェスター (イギリス)  
1987年10月15日
- 9 マヒドン大学  
バンコク (タイ)  
1988年6月7日
- 10 トゥルク大学  
トゥルク (フィンランド)  
1991年3月15日
- 11 フィリピン大学  
マニラ (フィリピン)  
1992年11月1日
- 12 ペンシルバニア大学  
フィラデルフィア (アメリカ)  
1993年4月12日
- 13 アデレード大学  
アデレード (オーストラリア)  
1997年7月4日
- 14 オタゴ大学  
ダニディン (ニュージーランド)  
1997年7月7日
- 15 国立モンゴル健康科学大学  
ウランバートル (モンゴル)  
2005年8月1日
- 16 メリーランド大学 ボルチモア校歯学部  
ボルチモア (アメリカ)  
2006年11月17日
- 17 香港大学  
香港 (中国)  
2012年7月4日

# さらなる高みを追求して



高田 真代  
たかだ・まよ

新潟生命歯学研究科  
硬組織機能治療学  
[栃木県小山市出身]

**歯**科医師国家試験を乗り越え、研修医として実際に臨床に携わることで、学生時代とはまた違った観点から、歯科治療における知識や考え方について幅が広がります。そして、さまざまな分野に興味を持ち、今後の進路について迷うときが訪れます。

私は、保存修復の考え方や臨床技術に興味を持ち、硬組織機能治療学を専攻し、教授をはじめ多くの先生方による丁寧な指導のもと、研究しながら実際に診療科での臨床経験を積み、良い環境のなかでとても充実した大学院生活を過ごしています。大学院では、基礎的な知識をさらに応用させ、深く追求することができます。

皆さんもぜひ、迷ったら大学院へ。人生における4年間は短く、大学院では貴重な日々を過ごせますよ。

## 未来の歯科医療発展に寄与する

新潟生命歯学研究科では、歯科医学に関する学術の理論とその応用について教授し、歯科医学の発展に寄与できる研究者としての高度な専門的知識を修得するとともに、自立して研究活動をおこない、研究機関のみならず地域医療、産業界など社会の多方面においても専門業務に従事できる幅広い研究能力を養うことを目的としています。専攻主科目は基礎科学系（顎口腔形態学、顎口腔機能学、顎口腔感染環境保健学）、応用科学系（顎口腔材料咬合学、顎口腔病態診断学、顎口腔生体反応学）、臨床科学系（硬組織歯周治療学、顎口腔成長発達学、顎口腔全身病学）の3つから構成され、従来の既成概念にとらわれない特色ある研究指導體制がとられています。



硬組織機能治療学ゼミ



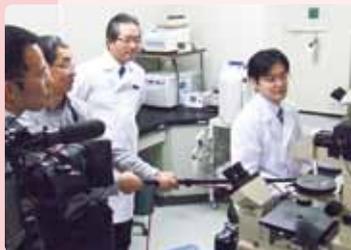
放射線定量診断学ゼミ



機能性咬合治療学ゼミ

### 世界初の歯の 体外培養再生

中原 貴 教授  
なかはら・たか  
生命歯学部  
発生・再生医科学講座



テレビ取材を受ける中原教授(右)と佐藤教授

**歯**の再生に関しては、私たちの研究以前にも成功例はあります。それはマウスの人工歯胚を動物の体内で培養した場合です。動物の体内で培養した歯を人に移植することは、動物からのウイルス感染や、免疫拒絶反応の危険性、倫理的なモラルの面など、多くの問題を含みます。今回、新潟生命歯学部の佐藤聡教授との共同研究では、マウスの歯冠を動物の体内で培養せず、さまざまな過程を経て独自に開発した培養液を用いて培養し、完全な歯の再生に成功しました。

しかし、マウスの歯の再生には成功しましたが、最終目標は実際に使える人間の歯の再生です。現在、人の歯冠と同様に歯根の再生を



培養前と培養後の比較

現するために、人の歯冠を用いた再生実験を進めています。

数年前まで、夢物語とされていた歯の再生。ぜひ、みなさんも本学の一員になり、ともに果てなき夢を追いかけてみませんか？

### 基礎科学系

#### 顎口腔形態学

- 硬組織粘膜比較形態学
  1. 歯の人類学
  2. 頭頸部の形態形成
  3. 顎顔面領域の臨床解剖学
- 形態分析化学
  1. 味覚器の比較組織学
  2. 味覚伝達の形態解析
  3. 味覚受容の形態解析

#### 顎口腔機能学

- 咀嚼分泌神経学
  1. 咀嚼運動・唾液分泌の中枢調節機構の研究
  2. 口腔内感覚情報の中枢伝達機構の研究
  3. 口腔機能の発生と進化
- 唾液唾液腺機能学
  1. 唾液の分泌機構
  2. モデル動物における唾液および唾液腺の病態生化学的解析

#### 顎口腔感染環境保健学

- 口腔感染免疫学
  1. 歯周病原菌に対する宿主炎症・免疫反応の解析
  2. 歯周病原菌およびう蝕関連細胞のアミノペプチターゼの研究
  3. TLRと自然免疫応答機序の解析
- 口腔環境保健学
  1. 地域歯科保健活動の効果的実施方法の開発及び評価に関する研究
  2. 地域歯科保健の基盤となるデータの構築に関する研究
  3. レーザーを用いた咀嚼機能評価法の開発及びその応用に関する研究

### 応用科学系

#### 顎口腔材料咬合学

- 口腔材料開発工学
  1. 磁性コンポジットレジンの開発研究
  2. 歯科用金属材料に関する研究
  3. 歯科材料の腐食・変色・摩耗に関する研究
- 機能性咬合治療学
  1. 咬合再構成における構成基準に関する研究
  2. 種々の条件が顎頭安定位に及ぼす影響に関する研究
  3. チェアサイド顎口腔機能検査法の開発研究

#### 機能性咬合治療学

1. インプラント材料と骨増生材料の評価と開発研究
2. 歯の切削と切削機器に関する研究
3. 歯科修復材料のねじり強度に関する研究

#### 顎口腔病態診断学

- 放射線定量診断学
  1. 口腔癌診断放射性医薬品開発のための基礎的研究
  2. 小型γカメラの開発と臨床応用についての研究
  3. 口腔扁平上皮癌の遺伝子治療についての研究

#### 病態組織機構学

1. 口腔癌の成因・増殖・浸潤・転移・診断・治療についての網羅的研究
2. 歯原性嚢胞上皮の腫瘍性性格獲得についての研究
3. 唾液腺癌の悪性度・脈管新生・転移についての研究

#### 顎口腔生体反応学

- 硬組織唾液腺薬物反応学
  1. 唾液腺の分泌機構に関する研究
  2. う蝕抑制物質の開発研究
  3. 副腎髄質カテコールアミン分泌機構
- 口腔全身機能管理学
  1. 局所麻酔薬の局在性に関する研究
  2. 精神鎮静法の鎮静の質に関する研究
  3. 先取り除痛 (preemptive analgesia) に関する研究



硬組織機能治療学ゼミ



形態分析化学ゼミ



口腔材料開発工学ゼミ



咬合形態機能矯正学ゼミ

## 臨床科学系

### 硬組織歯周治療学

- 硬組織機能治療学
  1. 歯髄と根尖歯周組織の創傷治癒に関する研究
  2. 根管の機械的・化学的拡大形成に関する研究
  3. 歯髄と根尖性歯周組織の疾患に関連する細胞の生物特性に関する研究
- 硬組織機能治療学
  1. 歯科修復材料の歯質接着に関する研究
  2. 根面齲蝕の予防と進行抑制に関する研究
  3. 石灰化促進機能を有する歯科接着材料の開発研究
- 歯周機能治療学
  1. 歯周組織の再生に関する研究
  2. 歯周組織の臨床的検査の客観的解析手段に関する研究
  3. 歯周疾患と全身疾患との相互関連に関する研究

### 顎口腔成長発達学

- 小児口腔行動科学
  1. 口腔疾患発生メカニズムに関する研究
  2. 歯の萌出に関わる因子に関する研究
  3. 唾液タンパク質の齲蝕予防に関する研究
- 咬合形態機能矯正学
  1. 矯正治療のバイオメカニクス
  2. 矯正治療と表情との関係
  3. 顎変型症と外科的矯正治療

### 顎口腔全身病学

- 顎口腔全身関連治療学
  1. 口腔癌に対する化学療法感受性判定に関する研究
  2. 顎骨再建に関する臨床的研究
  3. 口腔カンジダ症に対する基礎的ならびに臨床的研究
- 全身関連臨床検査学
  1. 臨床検査からみた口腔疾患と内科疾患との相互関連に関する研究
  2. 骨粗鬆症と口腔疾患に関する研究
  3. 口腔疾患の病態に関する内科的アプローチ



## ハイレベルな学習環境のもと 日々研究できるよるこび



川上 未有希  
かわかみ・みゆき

平成25年  
新潟生命歯学研究科修了  
先端研究センター助教  
【北海道根室市出身】

みなさんが思い描いているイメージ以上に、歯科の道は多岐にわたります。大学院では各専門分野の、より高度で最先端の知見に触れることができます。私は現在、口腔癌の新しい治療法や、病気や手術で失われた組織と機能を再生する治療法の開発研究に関わり、研究成果を病気に苦しむ患者さんの治療に少しでも反映することを目標に頑張っています。

本学には他大学からも注目していただけるような研究テーマと指導力の高さがあり、私が毎年参加させていただいている学会では、大学院生時代には3年連続で賞を受賞できるほどでした。各分野においてプロフェッショナルである先生方からのサポートにより、大学院生とはいえ歯科医師、研究者として自主性を持って研究活動をおこなうことができ、さらには専攻主科目にとらわれず幅広い分野の知識・技術を修得することができる環境のもと、充実し自立した院生生活を送ることができたことを誇りに思っています。

# 先端研究センター



DNAシーケンサー



電子プローブ・マイクロアナライザー



走査型元素分析電子顕微鏡



マイクロフォーカスX線CT



X線電子分光装置



共焦点レーザー走査顕微鏡

## 学術研究を推進

先端研究センターは新潟生命歯学部キャンパスの6号館にあります。研究プロジェクトは主に軟組織疾患を対象とした「口腔疾患の診断と治療における分子生物学的アプローチ」と、硬組織を対象とした「口腔内生体材料における高機能素材の開発とその臨床応用」という2つから構成されています。

研究チームは5～6つのワークグループから構成され、それぞれにコーディネーターがつき、54名の研究者がそのコーディネーターのもとで研究を分担しています。

いずれの研究も、先端的な業績をあげている他大学や民間機関、民間企業とも連携し、多方面の技術協力や共同研究によって進められています。

先端研究センター教授

土持 眞  
[歯学博士]

笹川 一郎  
[歯学博士]

## 臨床と研究の架け橋



辻村 麻衣子  
つじむら まいこ  
解剖学第2講座 講師

**先**端研究センターには、素晴らしい研究機器が数多く備わっています。私たちが交流している国内外の最高レベルの研究所に匹敵する、世界に誇れる施設です。これらの充実した機器により、多岐にわたるテーマの研究をおこなえることは、世界最大の歯科大学である本学の特色の一つであると思います。

先端研究センターは、従来の基礎的な研究に加え、臨床に直結した研究をおこなう

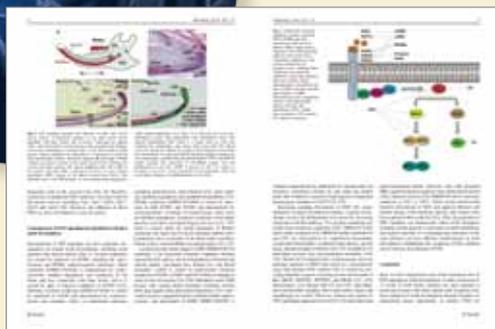
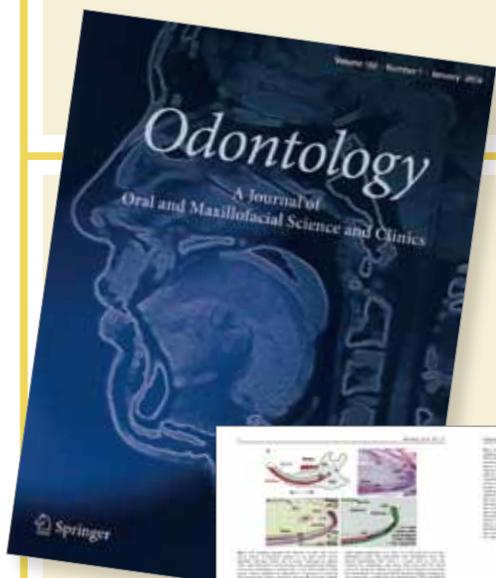
施設としても動き出しました。私は、顎骨の欠損に対する骨造成の研究に参加しています。骨造成は、インプラント治療などの臨床において需要を増しており、私たちがめざしているものは、臨床で生じた問題の解決です。

このような研究により、質の高い医療を支えることは、歯科医師の重要な任務であると考え、やりがいを持って研究活動に取り組んでいます。

# 学術誌・情報誌

本学には「日本歯科大学歯学会」という学術組織があり、歯科医学界の進歩向上を支え、本学のさらなる発展に寄与することを目的として、学術研究発表および学会の開催、学会機関誌などの発行、会員に対する研修会など、多彩な活動を展開しています。

会員は本学の教員・大学院生・校友会員などで構成されています。それぞれの目的に応じて、学術誌、情報誌が活用されています。



## ● Odontology

日本歯科大学歯学会発行の「Odontology」は、国際的な研究成果発表を目標として、「歯学」を継承し2001年に創刊された英文誌で、年2回発行され、各方面から注目を集めています。2003年にはアメリカ国立医学図書館のデータベースMedlineに収録され、国際学術雑誌として認知されました。その後、世界で最も権威のある学術文献データベースWeb of Scienceに収録され、2009年6月には初めてインパクトファクター(IF)\*が付与されました。さらに、2012年6月には5-Year IFも付与(1,500-2011年分)されました。

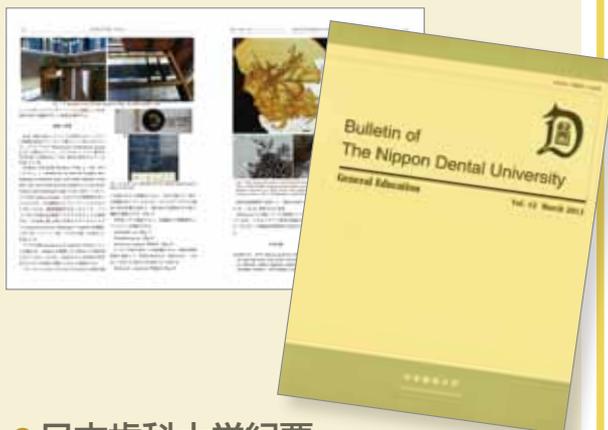
歯科医学・口腔外科学分野で2013年2月現在この5-Year IFを付与されている学術誌は、世界中で58誌、日本関係では2誌しかありません。「Odontology」は、日本の歯科関係の学会が発行する歯科医学雑誌のなかで最高の評価を得ています。

\*IF(インパクト・ファクター)とは ある学術誌に掲載された1論文が、一流の国際誌に平均どれくらい引用されたかを示す指標であり、国際誌の影響度を表す値として使われています。



## ● 歯学

臨床と研究を一体とした学際的内容が中心。年2回発行。



## ● 日本歯科大学紀要

人文、社会、自然、そのほか各分野から、多彩な研究成果が発表されている。年1回発行。



## ● 日本歯科大学新聞

昭和23年4月に創刊され、すでに600号をこえる本学の新聞。年8回発行。タブロイド版。

1年間の縮刷版も発行。



# Message

先輩からのメッセージ



開院5年目の新しい歯科医院。医院入口にはスロープが設置されており、院内もバリアフリーになっている。患者さんには地域の子どもたちも多く、院内にキッズルーム(下)も完備されている

## 多くの人をハッピースマイルに！

**私**たちは日本歯科大学新潟歯学部を卒業しました。院長は同大学院へ進学、その後医局へ入局し、関連病院勤務、研究、診療、学生指導などをおこないました。私は日本歯科大学新潟病院にて臨床研修医、総合診療科勤務を経ました。結婚後、群馬県高崎市に開業致しました。現在は4歳のひとり息子と3人家族。夫婦2人で診療を行っています。

また、趣味のゴルフも日本歯科校友会の先生方と一緒にラウンドさせて頂く機会も多々あり、卒業後も東京校、新潟校ともに日本歯科大学卒業の先生方との交流が沢山あります。日本歯科大学OBは皆とても愛校心が強く非常に強い絆で結ばれていると感じます。

私は歯科医師として診療の傍ら、TV、雑誌、新聞などメディア出演も少しだけさせていただいております。今後も院長とともに、歯科医師として診療をおこなうことを第一に考え大切にしながら、皆様に歯科医療、予防の大切さを伝えていきたいと思っています。

人の笑顔は幸せな気持ちになり、幸せを運びます。より多くの方をハッピースマイルにすることができる歯科医師は素晴らしい職業だと思います。



診療所は外からの自然の明かりが心地よさを演出。リラックスした状態で診療を受けることができます

### 笹澤 武史 先生

Sasazawa Takefumi

2000年日本歯科大学新潟歯学部卒業。2004年同研究科卒業後、2004年厚生連上越総合病院、2006年日本歯科大学新潟病院勤務を経て、2009年ささざわ歯科医院院長。今に至る。日本歯科補綴学会、日本口腔インプラント学会、日本歯科スポーツ学会などに所属。

### 笹澤 麻由子 先生

Sasazawa Mayuko

2004年日本歯科大学新潟歯学部卒業。2009年ささざわ歯科医院副院長。日本小児歯科学会・日本審美歯科学会・日本歯科アンチエイジング学会などに所属。歯科医師の傍ら、タレント、コラムニストとしても活躍中。フジテレビ「笑っていいとも」出演。新聞雑誌にて連載コラム。ほかメディア多数。

## 出会った絆を大切に

**私**が歯科医師となったのは同職である両親の働く姿を見ていたため、小さな頃から漠然と自分は歯科医師になると感じていました。学生時代は特に解剖学や病理学に興味があり、実習は大変でしたが一生懸命にやった記憶があります。現在、医科大学の歯科口腔外科で診療や研究に従事していますが、まずは幅広い視野で歯科医療に取り組む姿勢を身につけることが重要と思い選択しました。ここではその特色を生かし、口腔外科疾患に対して耳鼻咽喉科、形成外科、放射線科や皮膚科などの関連各科と連携した集学的治療をおこなうことができます。

日本歯科大学は100年以上続く伝統校であり、同窓生の絆を最も大切にしている大学です。ですから、困ったことや相談ごとがあれば、日本全国どこでも家族のように親身になってくれる卒業生ばかりだと思います。幸いなことに私の上司は日本歯科大学出身の先生が多く、仕事からプライベートまで何でも相談に乗ってもらい、日々感謝しています。口腔を通して全身をみることのできる歯科医師はこれから日本が迎える超高齢社会のなかで、ニーズある職業であり、他医療職の指導的立場になることも多く、非常にやりがいのある仕事です。本校に入学された際は、勉強や遊びを本気で教えてくれる先輩ばかりですので、是非、安心して希望を持って学生生活を楽しんでください。また、新潟は四季がはっきりしており、美味しい食べ物が多いため学生生活をエンジョイしますよ。

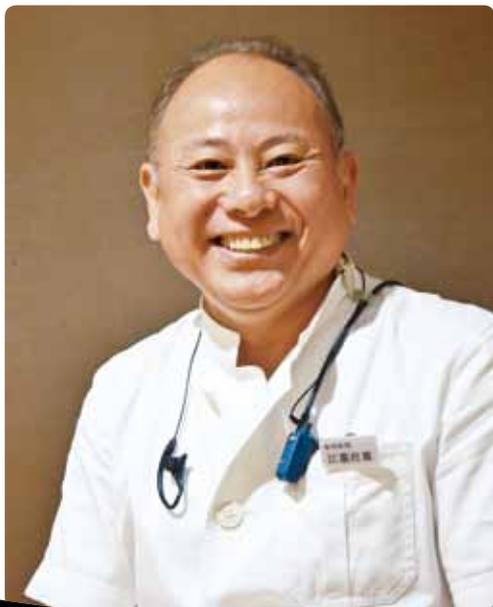


外来診療のほか、手術の執刀も。この日は日歯大卒の先輩でもある、小川口腔外科科長とともに手術室に入った

### 宮本 重樹 先生

Miyamoto Shigeki

2005年日本歯科大学新潟歯学部卒業。同年、東京医科大学口腔外科学講座入局。同大学病院歯科医師臨床研修修了後、日本医科大学多摩永山病院救命救急センターレジデントを経て、現在東京医科大学八王子医療センターに勤務。



## 2014年 天を駆ける

**今**年は午年、天を駆けるペガサスごとき新たな挑戦のときです。

混沌とした社会のなかで、生きることは食べ続けることである。食べることに係わる歯科医師が今おこなうことは、治療のみでなく多くの職種と連携をし、生きる力を支えるサポーターとして、輪を広げる中心的な役割になるときです。

現在認知症や糖尿病など、歯周病との関連が分かっています、健康寿命をいかに平均寿命に近づけるかが、歯科の役割でもあります。

さらに全身麻酔での手術をおこなう場合は、歯周病やムシ歯の治療を事前におこなうよう医師からも歯科の治療の必要性を患者さんに説明されてきています。つまり口と歯の健康を維持することは、手術後の予後が良くなります。また口の中を清潔することでインフルエンザなどの予防につながる事が分かってきました。

歯科は単に治療をするだけでなく、健康な体を作るために、予防的見地からも発信することができます。学生諸君は大地を駆ける若馬です。しっかりと足腰(基礎)を鍛え、蓄えた力で天を駆ける。

### 比嘉 良喬 先生

Higa Yoshitaka

1981年日本歯科大学新潟歯学部卒業。1986年より沖縄県那覇市で父親の元で勤務し、現在は医療法人理事長。(社)沖縄県歯科医師会理事・常務理事・専務理事を経て、2009年4月より(社)沖縄県歯科医師会会長に就任。2013年7月、日本歯科医師会理事に就任。現在に至る。



2012年に沖縄で開催された日本歯科医療管理学会総会・学術大会では大会長を務めました

# 校友会・歯学会

## 歯科界の 向上をめざして

新潟生命歯学部と生命歯学部の卒業生は、同窓生の組織である「日本歯科大学校友会」と学術組織である「日本歯科大学歯学会」に加入します。なお、同じ年度に新潟生命歯学部あるいは、生命歯学部を卒業した者は、互いに区別なく同じ卒回の校友会会員となります。

本校友会は、わが国における歯科大学の同窓会組織としては、最大規模を誇っています。そして、校友会会員として先輩・後輩と固い絆に結ばれて、歯科界において有形無形に協力しあって、自らの向上に務めています。

校友会と歯学会は協力して、生涯研修活動を実施しています。毎年地区を巡って開催する「歯学研修会」と、本学に集っておこなう「ポストグラジュエート・コース」および本学独自の企画である「国際歯学研修会」の三本立で卒業後研修をおこなっています。

このように卒業後も本学との関係を密接に保ち、研修会、定期刊行物などを通して、歯学界の発展という共通の目標のもと、生涯にわたり学術研鑽への道を歩み続けています。



校友会・歯学会入会歓迎会



国際歯学研修会



学術フォーラム

## 確かな物への連鎖は続く

### 歯科界のトップランナー 日本歯科大学へ



橋本 博之  
はしもと・ひろゆき  
日本歯科大学  
新潟歯学部67回卒業  
日本歯科大学校友会 常務理事  
橋本歯科医院院長(千葉県)

日本歯科大学新潟歯学部（現在新潟生命歯学部）第一回卒業です。現在、日本歯科大学本部校友会常務理事、庶務を担当しております。業務の1つとして学生の皆さんと懇談会を開催し、学生の皆さんに夢を与える特別講義を大学の協力のもと開催しております。本学の学生は将来を見据えしっかりとした目的を持っていると感じます。

日本歯科大学は100年以上の歴史があり、一万人以上いる日本歯科大学の卒業生は全国全ての都道府県に在籍し活躍しております。

歯科医師会には他大学の先生もおりますが本当に親身になって相談・助言してくれるのは日本歯科大学卒業の先輩や友人です。

日本歯科大学は歯科界のトップランナーとも言われており、あらゆる分野での先進歯科医療を学ぶことができます。また全国唯一の『医の博物館』・最近では全国初の口腔リハビリテーションセンターを開設しました。これから歯科医師をめざす皆さん、この素晴らしい日本歯科大学にぜひ来てください。お待ちしております。

4月、日本歯科大学新潟生命歯学部に入學すると、大きな学校行事が続きます。

まずは、第1学年オリエンテーション合宿。

ともにこれから6年間学びあう友と親睦を深めます。

5月の連休には生命歯学部との合同合宿。

6月の浜浦祭では、先輩、後輩の垣根を越えて

学生全員で学園祭を盛り上げます。

クラブ活動や、志を同じくする仲間とともに、あなたのキャンパスライフを創ってください。



第1学年オリエンテーション合宿

# CAMPUS LIFE

**学**生委員会は、第1学年から第5学年まで学年関係なく楽しく活動しています。

歯科医師をめざし仲間と過ごす6年の間に、多くの出来事が起こるでしょう。この長い日々の中で皆さんにとって良い思い出ができるよう、さまざまなイベントを準備、企画し、そして学生皆で盛り上げていきます。

皆さんのキャンパスライフが充実したものとなるように私たち学生委員会がサポートしていきますので、ともにここ新潟で夢に向かって走り出しましょう。



久代 洋貴  
くしろ・ひろき

学生委員会委員長  
新潟生命歯学部5年  
[山口県岩国市出身]

## 4 April

- 入学式
- 第1学年オリエンテーション合宿
- 富士見・浜浦フェスタ
- クラブ活動週間(合同合宿)



## 5 May

- クラブ活動週間(合同合宿)



## 6 June

- 創立記念日
- 健康診断
- 浜浦祭



## 7 July

- 夏期休暇



## 8 August

- 夏期休暇
- 歯学部学生総合体育大会



## 9 September

- 前学期定期試験



## 10 October

- 後学期授業開始



## 11 November

## 12 December

- 卒業試験
- 冬季休暇



## 1 January

- 冬季休暇



## 2 February

- 後学期定期試験
- 歯科医師国家試験



## 3 March

- 卒業式





# 177活動

日本歯科大学新潟生命歯学部では、体育会系、学術会系、文化会系にわかれ、体育会系は、全国の歯科大学が集う全日本歯科学生総合体育大会などの大会で競い合います。また、学術会系や文化会系は、浜浦祭での発表の機会があります。

**本**学では多くの学生が体育会系、文化会系それぞれの部活動、同好会に参加して、日々楽しく活動しています。

毎年5月には東京校と新潟校の運動部が一同に介する合同合宿も開催され、東京校との親睦を深めるとともに、ライバルとしてお互いに切磋琢磨して良い刺激を得られます。

学術、文化会系の部活では浜浦祭において日頃の成果を披露する機会もありますので、日々の活動にも熱が入ります。

毎年8月には全日本歯科学生総合体育大会が開催され、本学からも多くの運動部が参加して数多くの好成績を収めています。

ぜひ本学で一緒に汗を流しましょう。

**半澤 宏樹**  
はんざわ・ひろき  
アメフト部主将  
新潟生命歯学部5年  
[東京都調布市出身]



クラブ・同好会一覧

体育会系

アメリカンフットボール部

ウィンドサーフィン部

空手道部

剣道部

硬式庭球部

硬式野球部

サッカー部

柔道部

少林寺拳法部

水泳部

スキー部

ソフトテニス部

バスケットボール部

バドミントン部

ボウリング部

ボート部

ヨット部

ラグビー部

陸上競技部

ワンダーフォーゲル部

スキューバダイビング同好会

スノーボード/サーフィン同好会

フットサル同好会

文化会系

軽音楽部

写真部

シネマ倶楽部

PMA

温泉卓球同好会

華道同好会

茶道同好会

自然科学同好会

自動車同好会

ESS同好会

学術会系

歯周病学グルンド

微生物学グルンド

病理学グルンド

放射線学グルンド





## 合同合宿

毎年早春のクラブ活動週間には、新潟と東京の両生命歯学部による合同合宿が約1週間にわたっておこなわれ、ともに汗を流します。両生命歯学部の交流の場として、なくてはならないイベントです。

4月末からゴールデンウィーク初めにかけて開催された富士見・浜浦フェスタと、引き続きおこなわれた東京校との合同合宿に参加しました。

富士見・浜浦フェスタでは東京校と新潟校の枠を超えて熱い議論が繰り広げられ、最後のプレゼンテーションに向けて皆の力を結集して、終了時には深い絆が生まれていました。

その後は、運動部主体でおこなわれる合同合宿が開催され、私は硬式野球部のメンバーとして参加しました。合宿では東京校と練習試合をおこない、日頃の練習の成果を互いに発揮して、競い合いながら技術、体力を磨き上げることができました。



大澤 孝輔  
おおさわ こうすけ  
新潟生命歯学部5年  
【徳島県鳴門市出身】

## 富士見・浜浦フェスタ

「富士見・浜浦フェスタ」は新潟生命歯学部・生命歯学部の第4学年を対象におこなわれる合同ワークショップで、2013年は合同合宿がおこなわれる信州戸倉上山田温泉で開催されました。“望まれる歯科医師像とは”をテーマとし、1泊2日の緊密なスケジュールで、新潟校と東京校の学生を混合した班分けをし、課題にしたがい議論を重ね、発表をおこないます。これにより、日本の歯科医療に貢献する歯科医師となるために、全国29校の歯科大学・歯学部を先導する日本歯科大学特有のプロフェッショナルリズムを身につけることを目標としています。





# 浜浦祭

浜浦祭は6月にひらかれます。  
新潟短期大学の学生も参加し、校内の敷地には模擬店が並び、特設ステージではイベントがいろいろをそえます。  
歯科大学ならではの無料歯科相談や、公開講座もおこなわれます。

**浜** 浦祭は学生が主体となり、アイデアを出し合っ  
てさまざまなイベントを企画運営しています。

各部活動の屋内外での催しをはじめ、芸能人のトークショーや、特設ステージでのビンゴ大会などの参加型企画に加え、歯科大学ならではの無料歯科相談など、盛りだくさんの企画がおこなわれます。

学生のみならず、ご来場された方々にも楽しく素敵なお思い出となる祭りを作り上げていきます。ぜひお気軽にお越しください。

山下 萌  
やました・もえ

浜浦祭実行委員長  
新潟生命歯学部 4年  
[新潟県長岡市出身]



公開講座

無料歯科相談

# MY NDU LIFE



自然科学実習は楽しみな授業の1つ



プロフェッションの授業では、グループ学習もあります



趣味はフットサル。休日にはフットサル場で汗を流します

**五十嵐 将宏**  
いがらし・まさひろ  
新潟生命歯学部2年  
[新潟県新潟市出身]

## 充実の大学生生活は、歯科医師への序章

**第1**学年の前期は理科系の一般教養科目が中心であり歯科の内容には触れませんでした。後期になり歯科に関する実習や講義が少しずつ増えてきたことにより歯科医になる実感が持てるようになりました。しかし、入学してまず習う一般教養科目の知識は、上の学年にあがっても使うことなので真剣に取り組んでいます。

部活はワンダーフォーゲル部に所属しており一年を通して山登りやキャンプ、花見などといったさまざまな楽しいイベントが催されています。先輩と後輩の仲が良く休みの日にはご飯を一緒に食べに行ったりもし、試験が

近くなるとテスト勉強のアドバイスをしてくれることもありとても頼りになります。先輩とのつながりが強く楽しい部活に入れて良かったと思っています。

休みの日や平日でも時間があるときは近道をランニングしたり、友達とフットサルをしたりして体を動かしています。日々の疲れをリフレッシュするには運動することが一番だと思います。

このように勉強と息抜きのメリハリをしっかりとつけて充実した学生生活を送っています。これからも目標の歯科医になるために日々努力していきたいです。

かなり  
真剣に選んで  
おります



たまには  
ショッピングも  
楽しいよね



やっぱり男子は  
ラーメンでしょ!



### 五十嵐くんのある1週間

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
09:00	細胞の生物学	基礎独語	生活と環境	熱と物質の物理	ファンダメンタルスキル実習Ⅱ	友人と外出など
10:40	生体物質の科学	総合英語	ヒトの一生	国語表現法	ファンダメンタルスキル実習Ⅰ	
12:00	お昼休み					
13:00	経済学	医療英語Ⅰ	自然科学実習	青年心理学	プロフェッション	
14:40	自然現象の数学	基礎科学		医学概論・歯科医学史		
16:20	ロビーで自習		ランニング	フットサル	友人と食事	

■は実習

日歯大新潟に通う先輩たちは、  
ふだんどんな生活をしているのかな？  
勉強に、部活に、プライベートなどなど……  
ちょっとのぞいてみよう！

## かけがえのない仲間とともに

大学に併設している日本歯科大学新潟病院での臨床実習が始まり、毎日患者さんと接するので緊張感もあり大変ですが、充実した日々を送ることができています。4年間で学んだことをフルに活かして、臨床の場で実際に患者さんと触れ合いながら、治療技術だけでなく患者さんとのコミュニケーションの大切さなど日々学ばせていただいています。

部活は硬式テニス部に所属していて、活動は週に3回、学校外のテニスコートで練習しています。5年生になると臨床実習も忙しくなかなか参加する時間も取れませんが、たまに部活に参加して汗を流すと、良い気分転換になります。

夏には合同合宿や歯学部体育大会に参加して、東京校や他校の学生とも交流を深めることができました。部活でつながった多くの仲間、先輩や後輩は、私にとってかけがえのない存在です。

休日は部活のほかに、新潟市内の古町や万代に友達と買い物に出かけたり、部活の後輩と食事や遊びに出かけたりしてリフレッシュしています。

大学生活では勉強だけでなく、部活動を通じて多くの友達、仲間を得ることができました。将来は患者さんに信頼される歯科医師になりたいです。



古町にあるNEXT21を背景に。よくショッピングに立ち寄ります

萱場 明日香  
かやば・あすか  
新潟生命歯学部6年  
[福島県大沼郡出身]

今日はみんなとNEXT21でショッピング♪

### 萱場さんのある1週間

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
9:00	病院実習	医科病院(耳鼻科)実習	病院実習	病院実習	病院実習	友人とショッピングなど
10:40						
12:00	お昼休み					
13:00	病院実習	病院実習	在宅診療実習	病院実習	地域保健実習	
18:00	図書館で勉強		テニス部		友人と食事	

□ は実習



誰がいちばん似合うかな〜♡

病院実習の合間には友達と自習に励みます



お楽しみランチタイムおいし〜☆



病院実習では実際に患者さんの治療にあたります



テニス部の仲間とピース!



## 西海岸周辺



1 関屋浜の夕日

新潟生命歯学部がすぐ近くにある関屋浜から臨む夕日1は「絶景」の一言。マリニピア日本海2は本州日本海側最大級の水族館でイルカのショーはちびっ子から大人まで大人気。そのすぐそばにあるジェラート専門店ジェラテリアポポロ3のアイスは、やみつきになるおいしさです。西海岸から少し足をのびた場所にある白山神社4は、初詣や新潟まつりの時期は露店が林立し、大いに賑わいます。



2 マリニピア日本海



3 ジェラテリアポポロ

4 白山神社

# Niigata おすすめ スポット

新潟生命歯学部がある新潟市中央区は市の中心に位置し、緑も多く生活に便利なところ。買い物スポットのある万代や古町、日本海を眺める展望台など、見どころ満載！そんな大学周辺のおすすめスポットを紹介！

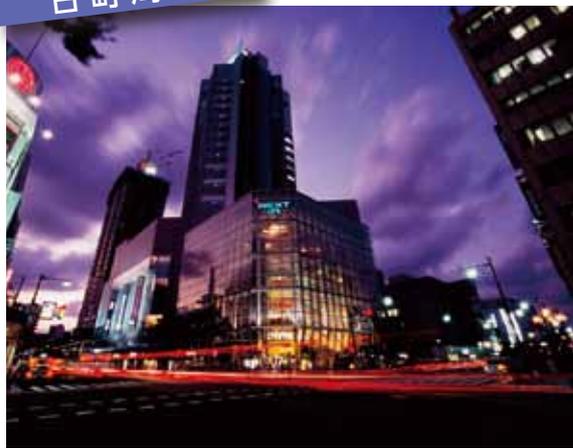


## 古町周辺

昔ながらの街並みを残す古町エリアには、若者に人気のNEXT21(ラフォーレ原宿新潟)5や百貨店の老舗、三越があります。新潟名物たれかつ丼が食べられるとんかつ太郎6も古町にあります。



6 とんかつ太郎



5 NEXT21(ラフォーレ原宿新潟)

新潟名物たれかつ丼はボリューム満点◎



ここが大学のキャンパス。静かな住宅街にあります。

ポポロのジェラートは種類がいっぱい♪

私たちのよく行くおすすめスポットを紹介するよ。

## 学生会のおすすめ



20 DeKKY401



21 ROUND 1



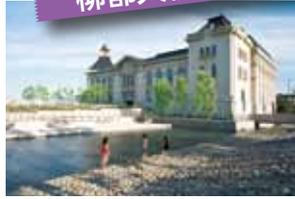
22 関屋ショッピングセンター

食品スーパーやホームセンターから映画館まであるDeKKY401 20。複合レジャー施設のROUND 1 21。何でも揃う便利さが魅力のイオン新潟南ショッピングセンター。日歯大の近くにある関屋ショッピングセンター 22には、薬局、食品スーパー、ヤマダ電機やブックオフもあります。



7 朱鷺メッセ

柳都大橋周辺



8 みなとびあ

朱鷺メッセ7はさまざまなイベントが開催されるコンベンションセンター。31階にある展望台からは市内を一望することができます。信濃川の河口にあるみなとびあ8は新潟市の歴史博物館です。

万代周辺



9 萬代橋

日本百名橋にも選ばれた萬代橋9の周辺は、大型ファッションビルのLoveLa万代10、LoveLa211に加え、映画館も入るビルボードプレイス12や伊勢丹が立ち並び、新潟市で一番の繁華街です。新潟日報メディアシップ13ではさまざまなイベントも開かれています。なぜかカレーライスが大人気の万代シティバスセンター内にはぼっぼ焼き専門店のあやめっぼもありです。



10 LoveLa万代



11 LoveLa2



12 ビルボードプレイス



13 新潟日報メディアシップ

バスセンターのカレーはおみやげ用もあるよ。



新潟駅周辺



14 ビックカメラ



15 ジュンク堂書店

首都圏までは新幹線でひとつ飛び!



新潟駅の駅ビルにヨドバシカメラ、南口の目の前にはビックカメラ14があり、家電量販店の激戦がくり広げられている。大型ブックセンターのジュンク堂書店15や、安さが売りのドン・キホーテもあります。

やすらぎ堤周辺



16 リューとびあ



17 やすらぎ堤

やすらぎ堤17は信濃川下流の堤防で、河岸を整備した緑地帯です。新潟市政100周年植樹祭で植えられた桜と柳が河岸沿いに続き、市民の憩いの場となっています。

スポーツ観戦



18 東北電力ビッグスワンスタジアム



19 HARD OFF ECOスタジアム

# 魅力あふれる にいがた

## 全国とつながる、発達した交通網と暮らしやすい都市、新潟

2005年に人口81万人を超え、2007年には政令指定都市に制定された新潟市。本学は本州日本海側最大の都市にあります。新潟市は鉄道・道路・海路・空路とあらゆるインフラが整備されており、日本全国とつながっていますので、本学には全国から学生が集まっています。また、市内からちょっと足をのばせば、県内には魅力あふれる観光スポットがいっぱい！その一部をご紹介します。



上越新幹線



新潟空港



新日本海フェリー

- ← 飛行機 (国際便)
- ← 飛行機 (国内便)
- ← 上越新幹線

**福岡**と新潟は飛行機で約1時間半と非常に交通の便が良く、福岡空港直行便があるので重宝しています。新潟の夏は福岡より涼しくて過ごしやすいです。大学の近くには関屋浜があり、バーベキューや花火などを楽しむことができ、気に入っています。



### 福岡県出身

山田 裕太郎

やまだ・ゆうたろう  
新潟生命歯学部 2年  
[福岡県福岡市出身]



**香川**から新潟へは新幹線を利用する場合があります。新潟は夏は過ごやすく、日本海に面して大学からはきれいな夕日が見えます。大学には四国からたくさんの方が来ていますので、中国四国会があって楽しめます。

### 香川県出身

丸尾 瞳子

まるお・とうこ  
新潟生命歯学部 3年  
[香川県丸亀市出身]



### 神奈川県出身

小原 瑠美

おぼら・るみ  
新潟生命歯学部 2年  
[神奈川県厚木市出身]



**関東**と新潟は上越新幹線で直接行けるので交通の便が非常に良いです。また東京から神奈川までもロマンスカーであつという間ですので、思い立ったらすぐに日帰りできてしまいます。新潟はショッピングする場所も多く意外と都会で暮らしやすいです。

**沖縄**から新潟へは直行便の飛行機があるので、非常に便利です。また、新潟市は思っていたより雪が少なく沖縄から来た僕でも大丈夫ですよ。夏は新潟でも海水浴が楽しめ、冬には沖縄では味わえないウィンタースポーツも楽しめます。



### 沖縄県出身

神元 和繁

かみもと・かずしげ  
新潟生命歯学部 4年  
[沖縄県那覇市出身]

## 日本海側最大の交通拠点

毎年約120万人が利用する新潟の空の玄関口、新潟空港。国内線は北は札幌から南は沖縄まで、多くの主要都市と直通便が通っています。国際航路もソウルをはじめ多数の直行便が開設されています。

東京へは、上越新幹線で最短97分！ 関西方面へのアクセスも充実しています。関越自動車道や北陸自動車道などの高速道路も整備されており、車、高速バスの移動も便利です。また海路も新日本海フェリーでは、新潟を経由して敦賀と北海道を結んでいます。

このように新潟は、日本海側最大の都市として発展を続けているのです。

札幌

新潟へは新千歳空港から新潟空港まで飛行機を使えば1時間程度で着きますので、交通の便は非常に良いです。また、時間があるときにはフェリーを使うのも安く移動できて良いですよ。札幌には雪祭りがありますが、新潟の長岡花火も魅力的です。

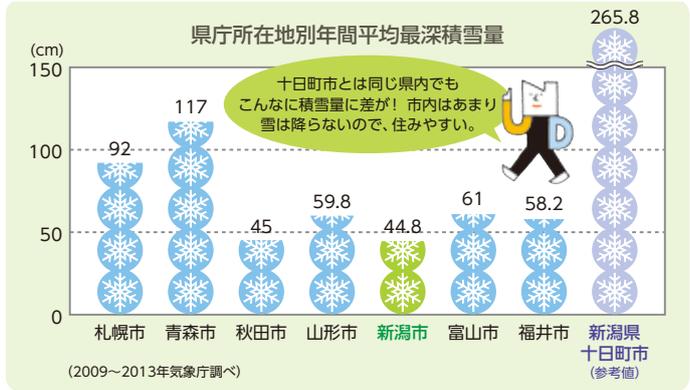
3時間45分

グラム

**新**潟へは新千歳空港から新潟空港まで飛行機を使えば1時間程度で着きますので、交通の便は非常に良いです。また、時間があるときにはフェリーを使うのも安く移動できて良いですよ。札幌には雪祭りがありますが、新潟の長岡花火も魅力的です。



**北海道出身**  
篠崎 未有  
しのざき・みゆ  
新潟生命歯学部2年  
[北海道札幌市出身]



**年中通して過ごしやすい気候**

新潟といえば雪深く寒いというイメージですが、上のグラフからわかるように内陸部は別として、新潟市は降雪量は少なく、積もることはあまりありません。1、2月の最低気温も氷点以下になることの方がまれです。また、夏季の平均気温もそれほど高くないことから、1年を通してとても過ごしやすい都市といえます。

新潟エリア別 **上越** **中越** **下越** **佐渡**  
**オススナポイント**

新潟県は右の地図にあるように、北から下越・中越・上越と佐渡に分けられます。新潟生命歯学部がある新潟市は下越に入ります。

豊かな自然に恵まれており、全長約600kmの海岸線は、マリンスポーツや豊かな海の幸を楽しむことができます。

内陸地には多くのスキー場があり、スノースポーツが盛んに行われています。また、登山にも最適な山々が多く、自然を手軽に楽しむことができます。

ここではそんな自然を活かした観光名所や、イベント、パワースポットなど上越・中越・下越そして佐渡島からそれぞれ厳選したスポットをご紹介します。

- 1 高田公園の夜桜は幻想的
- 2 春日山城址の上杉謙信像
- 3 日本有数の規模を誇る長岡花火
- 4 冬の上越は一面の銀世界
- 5 笹川流れの美しい景観
- 6 弥彦神社はパワースポット
- 7 佐渡でコブダイに会えるかも!

**上越**

- 1 高田公園の桜**  
日本三大夜桜として知られる高田公園の桜。明治42年に植えられた2200本のソメイヨシノは、今では4000本にも達しています。毎年4月に開催される「高田城百万人観桜会」期間中は約300の露天花壇が並び、県内外から多くの観光客が訪れ、見事な桜に酔っています。
- 2 春日山城跡**  
戦国武将・上杉謙信の居城で難攻不落な城として有名な春日山城。山の自然の地形を活かした郭、空堀、土塁が築かれ、今でもその一部を見ることができます。山頂180mにある本丸までは、中腹にある駐車場から約20分。直江屋

**中越**

- 3 長岡花火**  
毎年80万人を越える見物客が訪れる長岡花火は、昭和20年の長岡空襲の翌年に戦災の復興を願って始まったのが起源。打ち上げ会場の信濃川は、川幅が約1kmと広いため日本有数の規模を誇る打ち上げ数と玉の大きさが可能になります。長岡駅から会場まで歩いて20分とアクセスの良さもうれしい。
- 4 スノースポーツ**  
中越地方の山沿いは、多くのスキー場があり冬には多くのスキー・スノーボードの客で賑わい

**下越**

- 5 笹川流れ**  
国の名勝天然記念物に指定されている、およそ11kmの海岸線が笹川流れ。日本百景にも選ばれるその景色は美しい一言。海岸線はドライブスポットになっていますが、遊覧船に乗れば海上から、日本海の侵食でつくられた美しい海岸線をゆっくり見ることができます。
- 6 弥彦神社**  
新潟ではおなじみの初詣スポットで、日本最古の詩集「万葉集」にも詠まれている弥彦神社は、古

くから「おやひこさま」と慕われてきました。近年のパワースポットブームもあり多くの人で賑わっています。また、神社の裏からは、東京スカイツリーと同じ高さの標高634mの弥彦山の山頂までロープウェイで登ることができます。山頂からは日本海や新潟平野の絶景をパノラマで楽しむことができます。

**佐渡**

- 7 スキューバダイビング**  
佐渡には海水浴場もたくさんありますが、その海は透明度が高くスキューバダイビングに適しており、毎年1万人近くのダイバーが佐渡へ訪れます。佐渡のスキューバでは「コブダイ」がおなじみ!!

# 医の博物館



『ターヘル・アナトミア』  
原著



『解体新書』  
『ターヘル・アナトミア』の  
日本語訳

## 国内外の医学資料を公開

日本で初めて開設された公的な医学博物館です。15世紀から現在に至る東西の古医書、医療器械器具、その他記録類などを一般公開しています。なかでも解体新書の原本や、房楊枝を使って歯磨きをする江戸時代の浮世絵など、普段目にしない珍しい資料が多く、興味が尽きない博物館です。姉妹館として、パリのピエール・フォシャール博物館、アメリカのハートフォード医学・歯科医学歴史博物館、中国の中国口腔医学博物館があります。



房楊枝を使う女性を描いた浮世絵



房楊枝



『臓志』山脇東洋著



秦 史子  
はた・ふみこ

新潟生命歯学部2年  
【東京都杉並区出身】

医の博物館には『解体新書』や現代解剖学の祖・ベサリウスの『ファブリカ』の原本、さらに昔使われていた医療器材などさまざまな貴重な展示物が展示されています。また、第1学年次の医学概論・歯科医学史の授業では館内見学をおこないますので、授業で教わった内容をすぐに実物で確認することができます。この博物館は全国でほかにはないと素晴らしい博物館ですので、興味を持たれた方、大学にいらした方はぜひ足を運んでみてください。

# OPEN CAMPUS

2014年度  
開催日程  
(予定)

開始11:20(受付11:00)～終了16:00

浜浦祭  
同時開催

5/10<sup>±</sup> 6/14<sup>±</sup> 7/12<sup>±</sup>  
7/26<sup>±</sup> 8/23<sup>±</sup> 9/14<sup>日</sup> 11/8<sup>±</sup>

高校生はもちろん  
どなたでもご参加  
いただけます。



おもな  
プログラム  
(予定)



受付

受付では在学生がみなさまをお出迎えいたします。



大学説明会

最初に教員による説明会を実施します。



ランチ

ランチを食べながら在学生にさまざまな話を聞くことができます。



体験学習

マルチメディア臨床基礎実習室を使って実習を体験できます。



キャンパスツアー

学部の施設だけでなく、手術室など新潟病院内も見学します。



このほか、入試個別相談もおこなっています。

ここが  
ポイント

- マルチメディア臨床基礎実習室の素晴らしさを体験
- 服装は自由(白衣は貸出いたします)
- ご家族の同伴も歓迎(保護者説明会も開催予定)
- 参加者は受験料が免除(1回分)
- 県外から参加の方へ宿泊補助

※AO入試の受験はオープンキャンパスへの参加が条件です。

■ お問い合わせ先

日本歯科大学 新潟生命歯学部 入試課

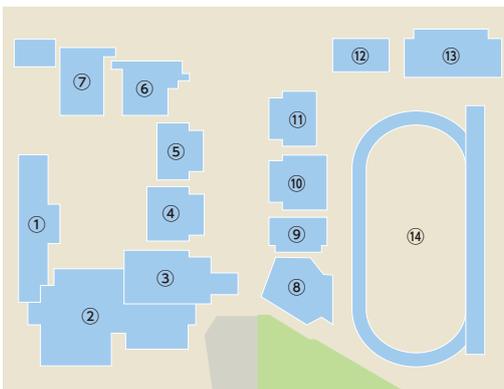
TEL. 025-267-1500

日本歯科大学新潟生命歯学部ホームページ

<http://www.ngt.ndu.ac.jp>

詳しくは  
ホームページを  
ご覧ください。

## CAMPUS MAP ・ ACCESS MAP



- ① 医科病院
- ② 新潟病院
- ③ 本館(事務室・図書館・売店)
- ④ 1号館(アイヴィホール・講義室・マルチメディア臨床基礎実習室)
- ⑤ 2号館(講義室・実習室・ITセンター)
- ⑥ 新潟短期大学主要校舎
- ⑦ 先端研究センター
- ⑧ 講堂
- ⑨ 医の博物館、レストラン
- ⑩ 4号館(講義室・実習室・セミナー室)
- ⑪ 5号館(講義室・実習室)
- ⑫ 学生会館
- ⑬ 屋内運動場
- ⑭ グラウンド



- 新潟駅から新潟交通バス西循環で約25分  
浜浦町1丁目下車 徒歩1分
- JR越後線関屋駅から徒歩10分
- JR新潟駅から車で約25分

大学は敷地内全面禁煙を実施しています。ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

キャンパス禁煙支援委員会

日本歯科大学 新潟生命歯学部  
〒951-8580 新潟県新潟市中央区浜浦町1-8 Tel: 025-267-1500

新潟生命歯学部

検索



入学試験要項のご請求はこちらへ